

## 入 札 説 明 書

市が行う建設工事の工事希望型指名競争入札を下記のとおり行いますから、希望があれば米子市建設工事執行規則(平成17年米子市規則第106号)及び米子市会計規則(平成17年米子市規則第44号)を承知のうえ参加してください。

## 記

工事希望型指名競争入札に付する工事	工 事 名	政右衛門川改良工事(その3)		
	工 事 場 所	米子市富益町地内	工期	契約日から 令和7年2月28日まで
契約条項を示す場所	米子市総務部契約検査課			
担 当 課	都市整備課			
入札保証金に関する事項	入札保証金	免除		
現 場 説 明 会	なし			
開 札 の 日 時 及 び 場 所	日時	令和6年8月6日 午前10時0分		
	場 所	開札 本庁舎202会議室		
契約保証に関する事項	<p>請負代金の額が130万円を超える工事については、契約の締結と同時に請負代金額の10分の1以上の額を保証する次の各号の一に掲げる保証を付さなければならない。</p> <p>(1) 契約保証金の納付</p> <p>(2) 契約保証金に代わる担保となる有価証券等の提供</p> <p>(3) 銀行若しくは市長が確実と認める金融機関又は保証事業会社(公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。以下同じ。)の保証</p> <p>(4) 公共工事履行保証証券による保証</p> <p>(5) 履行保証保険契約の締結</p>			
前 払 金 部 分 払	有	40%以内 ※ただし、請負代金の額が130万円を超える場合に限る		
	有	回数、米子市建設工事執行規則による ※部分払いに替えて中間前払の選択も可		
入札に関する注意事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>開札前天災地変等のやむを得ない事由が生じたとき、又は競争の意思がないと認められるときは、入札の執行を中止し、又は取り止めることがある。</li> <li>入札参加者が1者であっても、入札を執行するものとする。</li> <li>入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び米子市郵便入札実施要領第4条に定める入札は、無効とする。</li> <li>入札者は、到達した入札書は、書換え、引換え又は撤回することができない。</li> <li>入札者は、入札書到達後においても入札執行の完了までは入札の参加を辞退することができる。</li> <li>落札となるべき価格と同一価格の入札をしたものが2人以上あるときは、当該入札者にくじを引かせて、落札者を決定するものとする。この場合において、くじを引くべき入札者が、当該入札の立会者として参加している場合はその者が、参加していない場合は入札事務に関与しない職員に当該入札者に代わってくじを引かせるものとする。</li> <li>本件工事は、米子市建設工事最低制限価格設定要領に定める方法により、予定価格の2/3(ただし、8/10を下回る場合は、8/10とする。)以上で最低制限価格を設定しており、最低制限価格を下回る価格で入札があった場合は、当該入札者を失格とし、予定価格の範囲内の価格で入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とする。</li> <li>入札書に工事費内訳書が同封されていない場合は、無効とする</li> <li>落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に10%に相当する額を加算した金額をもって落札価格(円未満切捨て(単価契約を除く。))とするので、入札者は、消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積った契約希望価格の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。</li> <li>入札参加者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律(昭和22年法律第54号)等に抵触する行為を行ってはならない。</li> <li>入札回数は、1回とする。</li> </ol>			
その他の注意事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>米子市工事希望型指名競争入札実施要領に定める経営内容等が不健全な申込者及び工事成績が不良な申込者は、不指名とすることがある。また、同一入札における資本的、人的関係にある複数の申込者のうち1者のみを指名し、他の者を不指名とすることがある。</li> <li>申込時に届けのあった配置予定技術者の変更は、入札書差出期限まで変更可能とし、その後の変更は原則として認めないものとする。</li> <li>同一の主任技術者は、米子市が発注した工事(通常型指名競争入札及び随意契約によるものを除く。)に3件を超えて従事することはできないものとする。</li> <li>別に定める「建設工事に係る配置予定技術者の取扱いについて」における重複申込者に該当する者は、配置予定技術者重複届出書を所定の方法により提出すること。なお、入札結果により配置予定技術者がいなくなった場合は、失格とする。</li> <li>工事現場に配置する技術者等(主任技術者、監理技術者及び現場代理人をいう。)は、当該建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係(第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係が存在することをいう。)が申込日までに3ヶ月以上ある者に限るものとする。</li> </ol>			
施工に関する注意事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>工事設計図書 別紙のとおり</li> <li>本工事の施工にあたっては、鳥取県制定「土木工事共通仕様書」、「土木工事施工管理基準」、「公共建築工事標準仕様書」又はその他別に定める仕様書等に基づき実施しなければならない。</li> <li>この契約に係る工事の施工にあたっては、ダンプカー協会加入車を優先的に使用するよう努めること。</li> <li>工事着手前に自治会長及び地元関係者に連絡すること。</li> </ol>			
米子市建設工事執行規則第14条により公にする予定価格		¥44,591,800		
最低制限価格		(直接工事費＋共通仮設費＋現場管理費の9/10＋一般管理費5.5/10)×1.1		

# 工 事 設 計 書

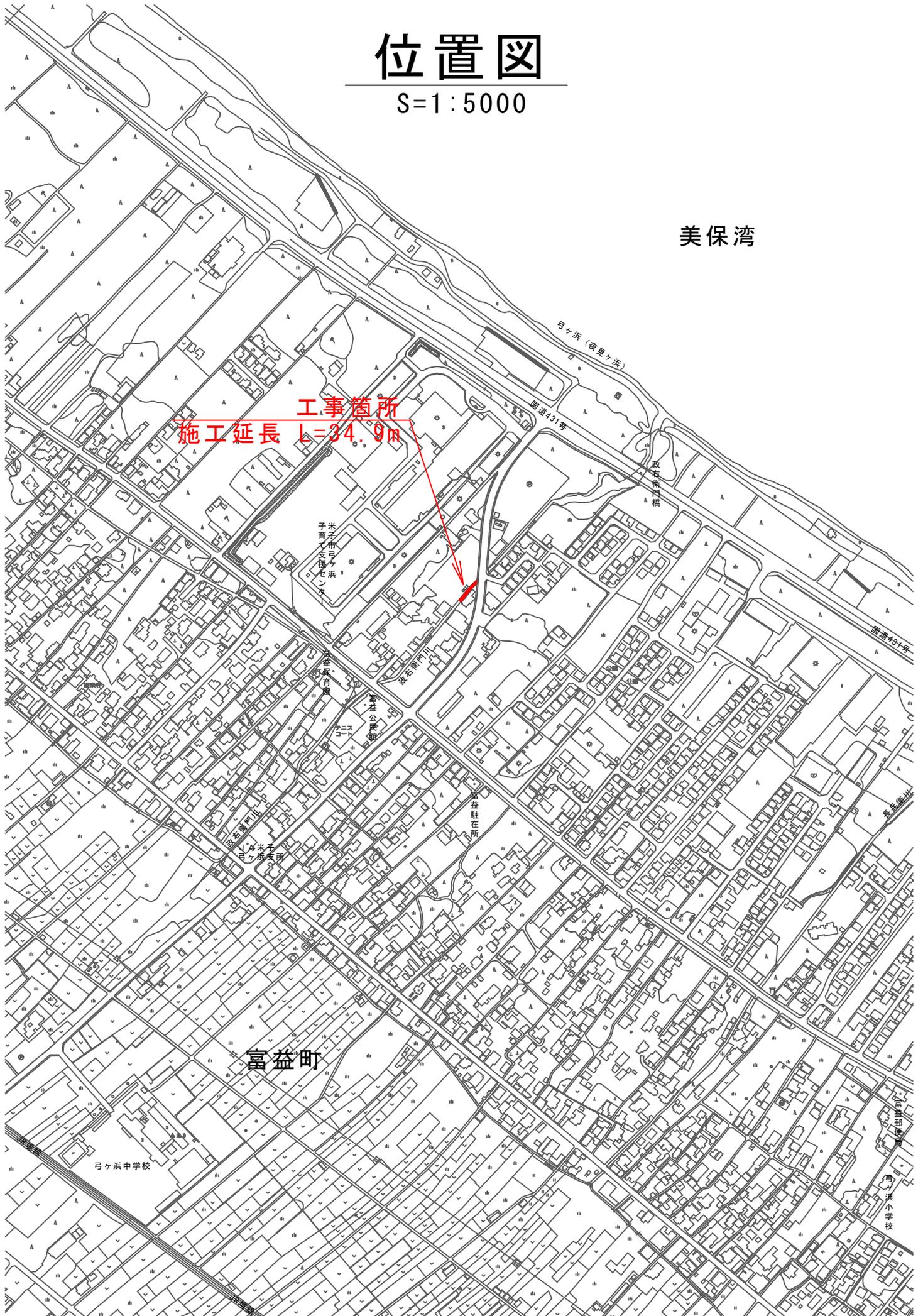
令和 6 年度	工事名	政 右 衛 門 川 改 良 工 事 ( そ の 3 )				
		部 長	課 長	担当課長補佐	審 査	設 計
設 計 金 額	円					
工 期	契約日 から 令和7年2月28日 まで					
工 事 場 所	米子市 富益町 地内					
工 事 概 要	施工延長 L=34.9m					
	河川土工	一 式				
	擁壁護岸工	一 式				
	付帯道路工	一 式				
	構造物撤去工	一 式				
	仮設工	一 式				

# 位置図

S=1:5000

美保湾

工事箇所  
施工延長 L=34.9m



## 設 計 数 量 総 括 表

工事区分	工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	摘 要
築堤・護岸					式	1	
	河川土工				式	1	
		盛土工			式	1	
			路体(築堤)盛土	B<2.5	m <sup>3</sup>	10	
			購入土		m <sup>3</sup>	20	
	擁壁護岸工				式	1	
		作業土工			式	1	
		プレキャスト水路工			式	1	
			大型フリューム	プレキャストL型水路 B2900-H1600	m	35	
			削孔	ガス切断, 鋼矢板	箇所	1	
		階段工			式	1	
			階段工		箇所	1	
		張りコンクリート工			式	1	
			張りコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2, t=7\text{cm}$	m <sup>2</sup>	68	
	付帯道路工				式	1	
		路側防護柵工			式	1	
			1号転落防止柵基礎	小型重力式擁壁 平均H=700、 $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m	5	
			2号転落防止柵基礎	小型重力式擁壁 平均H=690、 $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m	5	
			転落防止柵	柵高H=0.8m、Co建込	m	9	
		作業土工			式	1	
		アスファルト舗装工			式	1	
			表層(車道・路肩部)	再生密粒度As(20) t=5cm	m <sup>2</sup>	3	
			表層(歩道部)	再生密粒度As(13) t=3cm	m <sup>2</sup>	4	
		縁石工			式	1	
			歩車道境界ブロック	BSC2P	m	3	
				半高フラットタイプ	m	4	



## 1 仕様書

この契約において仕様書とは、特に定めのない限り「鳥取県土木工事共通仕様書」をいう。

## 2 下請関係の合理化について

- (1) この契約に係る工事的確かな施工を確保するため、下請契約を締結しようとする場合は、「建設産業における生産システム合理化指針」及び「鳥取県建設工事における下請契約等適正化指針」の趣旨に則り、優良な専門工事業者の選定、合理的な下請契約の締結、代金支払等の適正な履行、適正な施工体制の確立、下請における雇用管理等の指導等を行い本指針の遵守に努めること。
- (2) 中小建設業者に対する取引条件の適正化及び資金繰りの安定化等に資するため、元請業者は下請業者に対して、発注者から受取った前払金の下請業者への支払い、下請代金における現金比率の改善、手形期間の短縮等、下請代金支払の適正化について配慮すること。
- (3) 請負者は、下請契約を締結した場合は、施工体制台帳及び施工体系図を発注者に速やかに提出しなければならない。また、当該施工体制台帳及び施工体系図下に変更があったときは、変更が生じた日から20日以内（完成時においては、完成通知書の提出時）に変更後の書類を提出しなければならない。
- (4) 工事の一部を第三者に請け負わせる場合、又は工事に伴う交通誘導等の業務を第三者に委託する場合には、市内及び県内業者（以下「市内業者等」という。）との契約に努めること（優先順位は市内、県内の順位とする）。ただし、技術的に施工又は対応できる市内業者等がない工事等を請け負わせ又は業務を委託する場合、あるいは市内業者等で施工できても工程的に間に合わない等、特段の理由がある場合は、この限りでない。

## 3 建設資材等について

- (1) 工事に使用する資材については適法に生産されたものとする。
- (2) この契約に係る建設資材納入業者との契約に当たっては、当該業者の利益を不当に害しないよう公正な取引を確保するよう努めること。
- (3) 工事に使用する資材については、「県土整備部リサイクル製品使用基準」に基づき、リサイクル製品を積極的に活用すること。
- (4) リサイクル製品以外の工事に要する資材の使用順位は、次のとおりとする。
  - ① 市内産の資材がある場合は、市内産の資材の使用に努めること。ない場合は、県内産について同様の取り扱いとする。
  - ② 県外産の資材を使用する場合は、市内に本社又は営業所、支店等を有する販売業者（以下「市内販売業者」という。）から購入した資材の使用に努めること。市内販売業者がないときは、県内販売業者について同様の取り扱いとする。ただし、当該資材について市内販売業者又は県内販売業者がない場合は、この限りでない。

## 4 工事の安全確保について

この契約に係る工事の施工に当たっては、労働安全衛生法、労働安全衛生規則等を遵守し、労働災害の防止に努め、また工事中の交通事故防止について、特に留意すること。

## 5 建設機械の使用について

- (1) 標準操作方式建設機械を使用するよう努めること。
- (2) 施工現場及びその周辺環境改善を図るため、低騒音型・低振動型の建設機械を使用するよう努めること。
- (3) 排ガス対策型建設機械の使用については、排ガス対策型建設機械の使用基準について（平成17年11月15日付第200500080172号県土整備部長通知）によること。

## 6 団体加入車の使用促進について

「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下「法」という。）の目的に鑑み、法第12条に規定する団体の設立状況を踏まえ、同団体への加入車の使用を促進するよう努めること。

## 7 ダンプトラック等による運搬について

- (1) 積載重量制限を超えて工事用資機材等を積み込まず、また積み込ませないようすること。
- (2) さし柵装着車、不表示車等による違法運行は行わず、また行わせないようにすること。
- (3) 過積載車両、さし柵装着車、不表示車等から工事用資機材等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
- (4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし柵装着車、不表示車等による違法運行を行っている場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 建設副産物の処理及び工事用資機材等の搬入・搬出等に当たって、下請事業者及び工事用資機材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (6) 過積載を行っている資材納入業者から資材を購入しないこと。
- (7) 産業廃棄物の運搬車については、車体の外側に、環境省令で定めるところにより、産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車である旨その他の事項を見やすいように表示し、かつ、当該運搬車に環境省令で定める書面を備え付けること。また、産業廃棄物処理業者に委託して産業廃棄物を運搬する場合、この表示、備え付けを行わせること。
- (8) 以上のことにつき、元請建設業者は下請建設業者を十分指導すること。

## 8 不正軽油使用の禁止について

工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬入車両を含む）並びに建設機械等の燃料として、地方税法（昭和25年法律第226号）に違反する軽油等を使用しないこと。

## 9 建設業退職金共済制度への加入等

- (1) 建設業者は、建設業退職金共済制度（以下「建退共」という。）に加入すると共に、その建退共の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼付すること。ただし、下請けを含むすべての労働者が、中小企業退職金共済制度、清酒製造業退職金共済制度、林業退職金制度のいずれかに既に加入済みで、建退共に加入することができないと認められる場合は、この限りでない。
- (2) 建設業者が下請契約を締結する際は、下請業者に対してこの制度の趣旨を説明し、原則として証紙を下請の延労働者数に応じて現物交付することにより、下請業者の建退共加入及び証紙の貼付を促進すること。なお、現物を交付することができない場合は、掛金相当額を下請代金中に算入することとし、契約書等に明記すること。
- (3) 請負業者は、工事現場に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を掲示すること。

## 10 建設業法の遵守について

- (1) 建設業法（昭和24年法律第100号）に違反する一括下請その他不適切な形態の下請契約を締結しないこと。
- (2) 建設業法第26条の規定により、請負業者が工事現場ごとに設置しなければならない専任の主任技術者または、専任の監理技術者については、適切な資格、技術力を有する者（工事現場に常駐して専らその職務に従事するもので、請負業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者に限る。）を配置すること。
- (3) 請負業者が工事現場ごとに置かなければならない専任の監理技術者は、1級施工管理技士等の国家資格者等で監理技術者資格者証の交付を受けている者を配置すること。この場合において、発注者から請求があったときは監理技術者資格者証を提示すること。
- (4) 建設業法第40条の規定により、請負業者は建設現場ごとに「建設業の許可票」を掲示すること。
- (5) 上記のほか、建設業法等に抵触する行為は行わないこと。

## 11 労働基準法の遵守

この契約に係る工事の施工に当っては、労働基準法等の趣旨に則り法定労働時間週40時間を遵守すること。

## 12 建設業からの暴力団排除の徹底について

- (1) 工事の施工に際し、暴力団等の構成員又はこれに準ずる者から不当な要求や妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、監督員に速やかにその旨を報告するとともに、警察に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- (2) この場合において、工程等を変更せざるを得なくなったときは、速やかに監督員に協議すること。

## 13 現場代理人、追加技術者、主任技術者及び監理技術者の雇用関係について

- (1) 工事現場に配置する技術者等（技術者等とは、現場代理人、追加技術者、主任技術者、監理技術者及び技能士をいう。）は、所属建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあるものでなければならない。
- (2) 直接的雇用とは、技術者等とその所属建設業者との間に第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係（賃金、労働時間、雇用及び権利構成）が存在することをいい、恒常的な雇用関係とは一定の期間（3か月以上）にわたり当該建設業者に勤務し、日々一定時間以上職務に従事することが担保されていることに加え、技術者等と所属建設業者が双方の持つ技術力を熟知し、建設業者が責任を持って技術者等を工事現場に配置できるとともに技術者等が建設業者が有する技術力を、十分かつ円滑に活用して工事の監理等の業務を行うことができることをいう。

## 14 労働者の福祉向上について

- (1) 建設労働者の適切な賃金水準の確保、社会保険等（雇用保険、健康保険及び厚生年金保険）への加入など、労働者の福祉向上に努めること。なお、健康保険等の適用を受けない建設労働者に対しても、国民健康保険等に加入するよう指導に努めること。
- (2) 下請契約の締結に際しては、下請業者へ法定福利費を内訳明示した見積書（標準見積書という。）の提示を求め、提示された場合にはこれを尊重するとともに、社会保険等の法定福利費などの必要経費を適切に考慮するように努めること。

## 15 産業廃棄物の処理に係る税について

この契約に係る工事で発生する建設廃棄物のうち、鳥取県、岡山県、広島県等の産業廃棄物の処理に係る税条例を施行している自治体内に搬入する建設廃棄物については、産業廃棄物の処理に係る税が課税される場合があるので適切に処理すること。

## 16 コンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比

コンクリート構造物の耐久性を向上させるため、一般環境条件の場合のコンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリートについては5.5パーセント以下、無筋コンクリートについては6.0パーセント以下とする。

## 17 消費税及び地方消費税の適正転嫁等について

下請契約及び資材購入等において、消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法（平成25年法律第41号）で禁止された転嫁拒否等行為を行わないなど、適切な対応を行うこと。

## 18 その他

- (1) 工事施工管理資料等については簡略化名称を使用できることとする。ただし、略称については、発注者と協議の上重複しないよう注意し、また、わかりやすく簡単なものとする。
- (2) コンクリート構造物については、「コンクリート構造物ひびわれ抑制対策指針」に基づき施工するものとする。
- (3) 建設副産物のリサイクル、熱帯木材型枠の削減等、環境対策について積極的に取り組むこと。
- (4) 労務費については、法定労働時間週40時間を考慮したものである。
- (5) 請負業者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負業者は、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）においても同様の義務を負う旨を定めなければならない。

(6) 舗装単独工事（アスファルト）においては、表層工、基層工及び上層路盤工を自社施工しなければならない。ただし、表層工、基層工及び上層路盤工であっても特殊工法部分についてはこの限りでない。

(7) 契約書第25条第5項の対応については、国土交通省「工事請負契約書第26条第5項（単品スライド条項）運用マニュアル（案）」に基づき請求を行うこと。なお当マニュアル中「工事請負契約書第26条」とあるのは「米子市建設工事請負契約書第25条」と読み替えるものとする。

契約書第25条第6項の対応については、国土交通省「賃金等の変動に対する工事請負契約書第25条第6項（インフレスライド条項）運用マニュアル（暫定版）」に基づき請求を行うこと。

# 現場説明書

令和6年6月1日改正  
特記事項1

仕様書	本工事の施工に当たっては、契約日現在の次に掲げる仕様書等によること。 ・ <u>鳥取県土木工事共通仕様書</u> ・ <u>鳥取県土木工事施工管理基準</u> ・ _____	
工程	① <del>(他工事等との調整)</del> ② <del>(部分完成、着工保留)</del> ③ (施工時間) ④ <del>(余裕期間設定工事)</del> ⑤ <del>(鋼材の調達の遅れによる工期の延長)</del> ⑥ (週休2日工事)	_____については、_____と関連するので相互の連絡を密にすること。 _____については、_____まで_____ ( すること ・ しないこと )。 本工事の施工時間は、 <u>8:30</u> ~ <u>17:00</u> とする。 本工事は、米子市余裕期間設定工事に係る実施要領（令和3年4月1日施行）の対象工事であり、工事開始日、前払金の請求、技術者の配置及びその他の取扱いについては、同要領の規定による。 工期については、調達公告のとおりとする。 この工事の工期には、鋼材調達期間として、_____か月を見込んでいるが、請負者の責に帰することができない事由により鋼材の調達が遅れ、工期内に工事を完成することができない場合は、その理由を明示した書面により、発注者に工期の延長変更を請求することができる。 本工事は、米子市週休2日工事実施要領（土木工事）（令和3年4月1日施行）の対象工事である。本工事調達公告日時点で最新の同要領の規定に従い週休2日工事を実施すること。
用地関係	① <del>(用地・物件等未処理)</del>	本工事区間の_____には_____があるので、監督員と打合わせのうえ施工を行うこと。 なお、_____頃_____の予定である。
支障物件	① (埋設物等の事前調査) ② <del>(支障物件)</del> ③ <del>(立木の置き場所)</del>	工事にかかる地下埋設物等の事前調査については、[ <u>未調査・調査済み</u> ]である。 _____の施工に当って、_____が支障となっているが、_____までに移設が完了する見込みである。 予定どおり処理できなかった場合は別途協議する。 工事用地内の立木は伐採し、_____に置くこと。
対公害	① (騒音振動対策)	「建設工事にともなう騒音振動対策技術指針」を順守すること。 本工事の施工に当っては、排出ガス対策型建設機械を使用すること。
安全対策	① (交通安全施設等)	一般交通等に支障を及ぼさないよう十分に注意して施工すること。 なお、交通整理の必要日数 <u>35</u> 日を見込んでいる。配置人員として、交通誘導員Aを合計_____名（交代要員[有・無]）、交通誘導員Bを合計 <u>70</u> 名（交代要員[有・無]）を見込んでいるが、警察等との協議により変更が生じた場合は別途協議すること。 警備業法に規定する警備員を配置する場合においては、交通誘導員A、交通誘導員Bの定義は以下のとおりとする。 交通誘導員Aとは、警備業法第2条第4号に規定する警備員であり、警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務に従事する者で、交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員をいう。また、交通誘導員Bとは、警備業法第2条第3項に規定する警備業者の警備員で交通誘導員A以外の交通の誘導に従事する者をいう。 なお、自社の従業員で交通整理を行う場合は、警備業法第14条で規定する以外の者とし、安全教育、安全訓練等を十分行うこと。この場合は交通誘導員Bを配置しているとみなす。
排水濁水処理	① <del>(濁水処理)</del>	工事で発生する濁水に対しては、濁水処理を行うものとし、その工法については、設計図書によるものとする。 なお、これにより難しい場合は別途協議すること。

# 現場説明書

特記事項2

	<p><b>【建設発生土（処理）】</b></p> <p>①（他工事等流用）</p> <p>②（建設技術センター）</p> <p>③（民間残土受入地）</p> <p>④（土質改良プラント）</p>	<p>建設発生土は_____市・町・村_____地内の_____工事現場に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。</p> <p>建設発生土は_____市・町・村_____地内のセンター事業所に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。</p> <p>なお、処理費として、1 m<sup>3</sup>当たり_____円をセンターに支払うこと。</p> <p>建設発生土は_____市・町・村_____地内の_____に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。</p> <p>なお、処理費として、1 m<sup>3</sup>当たり_____円を_____に支払うこと。</p> <p>建設発生土は_____市・町・村_____地内の_____に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。なお、処理費として1m<sup>3</sup>当り_____円を_____に支払うこと。</p>
建設 副 産 物 の 処 理	<p><b>【コンクリート塊・アスファルト塊・建設発生木材（処理）】</b></p> <p>⑤（分別解体等）</p> <p>⑥（他工事等流用）</p> <p>⑦（再資源化施設への搬出）</p> <p style="text-align: center;">(施設の名称・受入れ費用)</p> <p style="text-align: center;">(受入れ時間帯)</p> <p style="text-align: center;">(受入れ条件)</p> <p>⑧（木材市場等へ売却）</p> <p>⑨（最終処理等）</p> <p>⑩（産業廃棄物の処理に係る税）</p>	<p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体するものとする。その方法は、別表のとおりとする。</p> <p>なお、その費用を下記のとおり見込んでいる。</p> <p>コンクリート塊 1 m<sup>3</sup>当り <u>7,416 円（無筋）、14,820 円（有筋）</u></p> <p>アスファルト塊 1 m<sup>2</sup>当り <u>1,423 円</u></p> <p>建設発生木材 1 m<sup>3</sup>当り _____円</p> <p>[Co 雑割材・_____]は、_____市・町・村_____地内_____工事現場に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。</p> <p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設への搬出を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。</p> <p>再資源化施設業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。</p> <p>なお、再資源化施設へ搬出が完了したときは、書面により報告すること。</p> <p>コンクリート塊 <u>米子 市→町→村 夜見町 地内の (有)大成商事</u> (運搬距離 <u>2.6 km</u>)、費用 1t 当り <u>1,200 円</u></p> <p>アスファルト塊 <u>米子 市→町→村 和田町 地内の カネックス (株)</u> (運搬距離 <u>3.1 km</u>)、費用 1t 当り <u>1,300 円</u></p> <p>その他（鉄くず） <u>米子 市→町→村 夜見町 地内の (有)大成商事</u> (運搬距離 <u>2.6 km</u>)、費用 1t 当り <u>-40,500 円</u></p> <p>その他（ ） _____市・町・村_____地内の_____ (運搬距離_____km)、費用 1m<sup>3</sup> 当り_____円</p> <p>8時～17時（平日）</p> <p>ア 路盤材、土砂、金属片等が、混入していないこと。</p> <p>イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は500mm以下であること。</p> <p>ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径_____cm以下、長さ_____m以下であること。</p> <p>エ 2次公害発生の恐れがある物質（廃油等）を含まないこと。</p> <p>建設発生木材は_____市・町・村_____地内の_____への搬出（片道運搬距離_____km）を想定し、_____円を見込んでいる。これは、他の木材市場等への売却を妨げるものではないが、売却先を変更する場合は理由を付して協議すること。</p> <p>_____については、_____市・町・村 _____地内の産業廃棄物処理場への搬出（片道運搬距離_____km）を想定し、その費用として1t 当たり_____円を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。</p> <p>産業廃棄物処理業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。</p> <p>産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を_____円見込んでいる。</p>

# 現場説明書

特記事項3

建設副産物の使用	<p>① (建設発生土の使用)</p> <p>② (再生資材の使用)</p>	<p>_____ 工事から [当該工事運搬・相手方運搬] の建設発生土を受入れ、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>1) C〇雑割材は、_____ 工事から運搬し、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>2) アスファルト・コンクリート切削殻は、_____ 工事から運搬し、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>3) ・再生クラッシャーラン [規格： RC-30、RC-40 ] は、使用箇所：_____ 路盤、基礎碎石 _____ に使用する。          ・再生コンクリート砂 [規格： _____ ] は、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>4) 再生加熱アスファルト混合物 [規格： 再生密粒度 As ] は、使用箇所：_____ 表層 _____ に使用する。</p> <p>5) その他再生資材 [資材名： _____ ] [規格： _____ ] は、使用箇所：_____ に使用する。</p>
工事用道路	<p>① (農地の一時転用について)</p> <p>② (農地の賃貸借)</p>	<p>本工事を施工するために必要な仮設道路等を農地に設置する目的で、受注者が農地を借地する場合は、事前に所轄農業委員会と協議を行い、農地法第5条第1項に基づく農地一時転用の許可を得ること。</p> <p>ア _____ の用途に使用するため、_____ 市・町・村 _____ を賃貸借すること。</p> <p>イ 土地賃貸借契約書に「米子市との建設工事請負契約に基づき、土地の貸借権は米子市が有することとし、原状復旧の責は米子市が負い、受注者がその任に当たるものとする。」を明記すること。</p> <p>ウ 賃貸人に賃貸借料を支払うこと。</p> <p>エ 工事完了後、速やかに農地の原状に復旧すること。</p> <p>オ イにより契約した地番における、農地一時転用許可は不要である。</p>
仮設備		

# 現場説明書

特記事項4

① (労災補償に必要な保険の付保)  ② (現場環境改善)	<p>本工事において、請負者は労災補償に必要な任意の保険契約を締結すること。なお、この労災補償に必要な保険契約の保険料を予定価格に反映している。</p> <p>本工事は、現場環境改善（率計上分）実施対象工事と〔する→しない〕。</p> <p>下表の内容のうち原則として各費目（仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）ごとに1実施内容ずつ（いずれか1項目のみ2実施内容）の合計5つの実施内容を実施すること。港湾及び漁港事業は、項目に防災・危機管理関係を含めることができる。</p> <p>実施に当たっては、施工計画書に実施内容及び実施時期を記載し、実施後に監督員に写真等を提出すること。</p> <p>地域の状況・工事内容により組み合わせ、費目数及び実施内容を変更する場合は、原則として設計変更は行わないが、その内容（目的に資するものであること）について監督員の確認を受けること。</p> <p>1内容も実施困難な場合は、監督員と協議の上、設計変更により率計上は行わない。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">計上費目</th> <th>実施内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仮設備関係</td> <td>1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減</td> </tr> <tr> <td>営繕関係</td> <td>1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス（交通誘警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等</td> </tr> <tr> <td>安全関係</td> <td>1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策</td> </tr> <tr> <td>地域連携</td> <td>1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献</td> </tr> <tr> <td>防災・危機管理関係 (港湾・漁港事業)</td> <td>1. 防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）</td> </tr> </tbody> </table>	計上費目	実施内容	仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減	営繕関係	1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス（交通誘警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等	安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策	地域連携	1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献	防災・危機管理関係 (港湾・漁港事業)	1. 防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）
計上費目	実施内容												
仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減												
営繕関係	1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス（交通誘警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等												
安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策												
地域連携	1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献												
防災・危機管理関係 (港湾・漁港事業)	1. 防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）												
その他	③ (経費対象外工種)  ④ (役務費)												

※明示する項目を\_\_\_\_\_部分に記入又は追記し、不要部分は——で削除して使用すること。

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(土木工事等)

分別解体等の計画等

工作物の構造 (解体工事のみ)		<input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造 <input type="checkbox"/> その他( )	
工事の種類		<input type="checkbox"/> 新築工事 <input type="checkbox"/> 維持・修繕工事 <input type="checkbox"/> 解体工事 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 下水道 <input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> 電話 <input checked="" type="checkbox"/> その他( 河川護岸改修工事 )	
使用する特定建設資材の種類 (新築・維持・修繕工事のみ)		<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート <input type="checkbox"/> コンクリート及び鉄から成る建設資材 <input checked="" type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート <input type="checkbox"/> 木材	
工作物に関する調査の結果	工作物の状況	築年数 _____年 その他( )	
	周辺状況	周辺にある施設 <input checked="" type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 商業施設 <input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 病院 <input type="checkbox"/> その他( ) 敷地境界との最短距離 約 _____m その他( )	
工作物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容		工作物に関する調査の結果	工事着手前に実施する措置の内容
	作業場所	作業場所 <input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分 その他( )	
	搬出経路	障害物 <input type="checkbox"/> 有( ) <input checked="" type="checkbox"/> 無 前面道路の幅員 約 _____m 通学路 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 その他( )	
	特定建設資材への付着物 (解体・維持・修繕工事のみ)	<input type="checkbox"/> 有( ) <input checked="" type="checkbox"/> 無	
	その他		周辺住民への周知
工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	①仮設	仮設工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑥その他 ( 構造物撤去工 )	その他の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
工事の工程の順序 (解体工事のみ)		<input type="checkbox"/> 上の工程における⑤→④→③の順序 <input type="checkbox"/> その他( ) その他の場合の理由( )	
工作物に用いられた建設資材の量の見込み(解体工事のみ)		トン	
廃棄物発生見込量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み(全工事)並びに特定建設資材が使用される工作物の部分(新築・維持・修繕工事のみ)及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物の部分(維持・修繕・解体工事のみ)	種類	使用部分又は発生が見込まれる部分(注)
		<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート塊	<input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input checked="" type="checkbox"/> ⑥
		<input checked="" type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート塊	<input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input checked="" type="checkbox"/> ⑥
		<input type="checkbox"/> 建設発生木材	<input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> ⑥
(注) ①仮設 ②土工 ③基礎 ④本体構造 ⑤本体付属品 ⑥その他			
備考			

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

# 総括情報表

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日  諸経費体系 ファイル名	54 米子市 設計書 当初 06-*****-06004-10 0 1 実施単価 31 境港市 00-06.07.10(0)  1 公共				
	当 世 代	前 世 代		当 世 代	前 世 代
工種 現場環境改善費 施工地域 緊急工事 契約保証区分 豪雪割増 工事価格端数処理 工期算定区分 ICT施工有無 週休二日補正係数	01 河川 01 率計上する(地方部) 19 補正なし 00 通常工事 0% 01 金銭保証(0.04%) 01 豪雪割増あり 00 千円止め(土木) 01 算出する 00 ICT施工を使用しない 12 月単位の週休2日				

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						X1000
築堤・護岸			一式			Y1A01 (レバ Ⅱ1)
河川土工			一式			Y1A0101 (レバ Ⅱ2)
盛土工			一式			Y1A010103 (レバ Ⅱ3)
路体(築堤)盛土			一式			Y1A01010301 (レバ Ⅱ4)
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満			m3			SPK23040004 00 A=1
	10		m3			単第0 -0013 表 060710
再生土 CBR 12						TTM1454 00
土木工事実施設計単価表 41頁	20		m 3			060710
擁壁護岸工			一式			Y1A0108 (レバ Ⅱ2)
作業土工			一式			Y1A010801 (レバ Ⅱ3)

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
床掘り					Y1A01080102 (レ^ル4)
		m3			
床掘り 土砂 標準 無し 障害無し					SPK23040015 00 A=1, B=1, C=1, D=1, E=1
	80	m3			単第0 -0014 表 060710
埋戻し					Y1A01080103 (レ^ル4)
		m3			
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満					SPK23040020 00 A=3, D=1
	80	m3			単第0 -0015 表 060710
基面整正					Y1A01080104 (レ^ル4)
		m2			
基面整正					SPK23040017 00
	120	m2			単第0 -0016 表 060710
プレキャスト水路工					Y1A010805 (レ^ル3)
		一式			
大型フリーム					Y1A01080501 (レ^ル4)
		m			
大型フリーム B2900-H1600					GLS01
	35	m			科目内訳0001号表

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
削孔					Y4999 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ4)
ガス切断 鋼矢板					S0180 00 A=3
	1	箇所			単第0 -0017 表 060710
階段工					Y3999 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ3)
		一式			
階段工					Y4999 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ4)
		箇所			
階段工					GKK01
	1	箇所			科目内訳0002号表
張りコンクリート工					Y3999 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ3)
		一式			
張りコンクリート					Y4999 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ4)
		m <sup>2</sup>			
張りコンクリート ck=18N/mm <sup>2</sup> , t=7cm					GHC01
	68	m <sup>2</sup>			科目内訳0003号表
付帯道路工					Y1A0111 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ2)
		一式			

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
路側防護柵工									Y1A011101 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ3)	
				一式						
転落防止柵基礎									Y4999 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ4)	
				m						
1号転落防止柵基礎 小型重力式擁壁 平均H=700									GJY01	
	5			m					科目内訳0004号表	
2号転落防止柵基礎 小型重力式擁壁 平均H=690									GJY02	
	5			m					科目内訳0005号表	
転落防止柵									Y4999 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ4)	
				m						
横断・転落防止柵 コンクリート建込 ビーム式・パネル式 [規]100m未満 歩道用横断防止柵-標準品-3段ビーム型,白色									SS000145 00 A=1,B=1,D=2,F=1	
	9			m					単第0 -0018 表	060710
作業土工									Y1A011102 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ3)	
				一式						
床掘り									Y1A01110202 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ4)	
				m3						
床掘り 土砂 上記以外(小規模)									SPK23040015 00 A=1,B=5,E=1	
	1			m3					単第0 -0019 表	060710

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
埋戻し					Y1A01110203 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ4)
		m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040020 00 A=5, B=1, D=1
	1	m3			単第0 -0020 表 060710
アスファルト舗装工					Y1A011106 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ3)
		一式			
表層(車道・路肩部)					Y1A01110609 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ4)
		m2			
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚 5 0 mm					SPK23040241 00 A=1, B=50, C=6, E=2, G=1, H=1, I=1
	3	m2			単第0 -0021 表 060710
表層(歩道部)					Y1A01110610 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ4)
		m2			
表層(歩道部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚 3 0 mm					SPK23040244 00 A=1, B=30, C=7, E=2, G=1, H=1, I=1
	4	m2			単第0 -0022 表 060710
縁石工					Y1A011116 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ3)
		一式			
歩車道境界ブロック					Y1A01111601 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ4)
		m			

# 本工事費 内訳書

頁0-0007

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
歩車道境界ブロック 各種(1000超2000mm以下,150以上550kg未満) 設置 RC-40 一般部	3	m			SPK23040287 00 A=1,B=16,C=26200,D=50,E=1,F=4 単第0 -0023 表 060710
歩車道境界ブロック 各種(1000超2000mm以下,150以上550kg未満) 設置 RC-40 切下げ部	4	m			SPK23040287 00 A=1,B=16,C=13100,D=100,E=1,F=4 単第0 -0024 表 060710
構造物撤去工					Y1A0114 (L^ ll2)
		一式			
防護柵撤去工					Y1A011401 (L^ ll3)
		一式			
防護柵(横断・転落防止柵)撤去					Y1A01140103 (L^ ll4)
		m			
横断・転落防止柵 防護柵撤去 コンクリート建込 ビーム式・パネル式	9	m			SS000153 00 A=3,B=1,C=1,D=1,E=4 単第0 -0025 表 060710
構造物取壊し工					Y1A011406 (L^ ll3)
		一式			
コンクリート構造物取壊し					Y1A01140601 (L^ ll4)
		m3			
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	45	m3			SDT00031 00 A=1,B=1,C=1,D=1 単第0 -0026 表 060710

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工					SDT00033 00 A=1, B=1, C=1, D=1
	1	m3			単第0 -0027 表 060710
舗装版切断					Y1A01140602 (L^ Ⅱ4)
		m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下					SPK23040306 00 A=1, B=1, E=1
	8	m			単第0 -0028 表 060710
舗装版破碎					Y1A01140603 (L^ Ⅱ4)
		m2			
舗装版破碎積込(小規模土工)					SPK23040018 00 A=1
	7	m2			単第0 -0029 表 060710
運搬処理工					Y1A011416 (L^ Ⅱ3)
		一式			
殻運搬					Y1A01141601 (L^ Ⅱ4)
		m3			
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離3.3km以下(1.6km超)					SPK23040152 00 A=1, B=1, C=1, D=14, E=1
	45	m3			単第0 -0030 表 060710
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離3.3km以下(1.6km超)					SPK23040152 00 A=2, B=1, C=1, D=14, E=1
	1	m3			単第0 -0031 表 060710

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離3.5km以下(3.0km超)	0.3	m3			SPK23040152 00 A=3, B=4, C=1, D=17, E=1  単第0 -0032 表 Y1A01141602 (レバ Ⅱ4)
殻処分		m3			
投棄料		一式			#0041 C=投棄料
コンクリート殻処分料 無筋・有筋	107	t			TTV0440 00  060710
アスファルト殻処分料	0.7	t			TTV0441 00  060710
現場発生品運搬		回			Y1A01141603 (レバ Ⅱ4)
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離4.0km以下(2.0km超)	0.5	t			SPK23040410 00 A=1, B=1, C=4  単第0 -0033 表 Y1A0115 (レバ Ⅱ2)
仮設工		一式			Y1A01154 (レバ Ⅱ3)
土留・仮締切工		一式			

# 本工事費 内訳書

頁0-0010

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
鋼矢板									Y1A01150402 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ4)	
鋼矢板圧入(Nmax 50) Nmax 25で杭打ち用WJ使用 陸上施工 3型 圧入長(m)_9以下(6超)	83			枚					S0450 00 A=1,B=2,C=2,D=2 単第0 -0034 表	060710
鋼矢板購入費 3型(60kg/m) 中古品 建設物価 4頁	1			一式					GKY01 科目内訳0006号表	
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 圧入(Nmax 25) ⅡⅡ型	1			回					S0458 00 A=1,B=2,C=1 単第0 -0038 表	060710
ガス切断 鋼矢板	159			箇所					S0180 00 A=3 単第0 -0017 表	060710
現場発生品運搬				回					Y1A01141603 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ4)	
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離4.0km以下(2.0km超)	2			t					SPK23040410 00 A=1,B=1,C=4 単第0 -0033 表	060710
スクラップ 鉄くず ヘビー H1	2			t					TTU0052 00	060710 8
水替工				一式					Y1A011506 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ3)	

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ポンプ排水					Y1A01150601 (レベル4)
		日			
排水ポンプ設置・撤去工					S0812 00
	2	箇所			単第0 -0039 表 060710
ポンプ運転 排水量 120以上450未満 (m3/h) 常時排水					VPU001 00
	34	日			単第0 -0041 表 060710
大型土のう製作					S0821 00 A=3650, B=4655
	7	袋			単第0 -0043 表 060710
大型土のう設置・撤去 作業半径6m以下					S0822 00 A=1, B=1
	7	袋			単第0 -0045 表 060710
大型土のう設置・撤去 作業半径6m以下					S0822 00 A=2, B=1
	7	袋			単第0 -0047 表 060710
地下水水位低下工					Y1A011507 (レベル3)
		一式			
ウエルポイント					Y1A01150701 (レベル4)
		日			
ウエルポイント工					VWPK001 00
	1	一式			単第0 -0049 表 060710

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
電力設備工									Y1A011511	(レベル3)
				一式						
受電設備									Y1A01151101	(レベル4)
				箇所						
低圧受電設備 25kw以下									VTJS01	00
土木工事標準積算基準書 -5-18-10	1			箇所					単第0 -0057 表	060710
ころがし配線									VKH001	00
土木工事標準積算基準書 -5-18-14	30			m					単第0 -0058 表	060710
交通管理工									Y1A011521	(レベル3)
				一式						
交通誘導警備員									Y1A01152101	(レベル4)
				人						
交通誘導警備員B									R0369	00
	70			人						060710 1
** 直接工事費 **										
役務費									Z0003	

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
借地料					W0001
	1	式			
電力基本料金					VKD001 00
土木工事標準積算基準書 -5-18-3	1	ヶ月			単第0 -0059 表 060710
現場環境改善費					Z0012
共通仮設費					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費					
** 工事原価 **					
一般管理費率分					

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
契約保証費						
一般管理費計						
** 工事価格 **						
** 消費税相 当額 **						
** 工事費計 **						

大型フリーム

GLS01

科目内訳表

科目内訳0001号表

頁0-0015

B2900-H1600

35 m 当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
プレキャスト擁壁設置 基礎砕石無し 均しCo無し 擁壁(各種)	35	m			SPK23040076 00 A=2, B=2, C=2, D=21, E=1 単第0 -0001 表
プレキャストL型水路 H1600×B800×L2000 標準 見積	30	本			TTL001 00
プレキャストL型水路 H1600×B800×L1028 短尺 見積	1	本			TTL002 00
プレキャストL型水路 H1600×B800×L1100 短尺 見積	1	本			TTL003 00
プレキャストL型水路 H1600×B800×L1418/1357 斜切 見積	2	本			TTL004 00
プレキャストL型水路 H1600×B800×L1214/1275 斜切 見積	2	本			TTL005 00
底版インバートコンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設	19.390	m3			SPK23040154 00 A=1, B=2, C=2, F=2, J=1, K=1 単第0 -0002 表
場所打ちコンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設	9.894	m3			SPK23040154 00 A=1, B=2, C=2, F=2, J=1, K=1 単第0 -0003 表
鉄筋 SD295 D13	1.081	t			SPK23040334 00 A=2, B=1 単第0 -0004 表

大型フリーム

GLS01

科目内訳表

科目内訳0001号表

頁0-0016

B2900-H1600

35 m 当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
基礎コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	17.686	m3			SPK23040154 00 A=1, B=2, C=2, F=2, J=1, K=1  単第0 -0005 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	10.2	m2			SPK23040156 00 A=1, B=1, C=1  単第0 -0006 表
*** 合計 ***	35	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

# 科目内訳表

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
プレキャスト擁壁設置 基礎砕石有り 均しCo有り 擁壁(各種)	4	m			SPK23040076 00 A=2, B=1, C=1, D=21, E=104800  単第0 -0007 表
基礎コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設	0.375	m3			SPK23040154 00 A=1, B=2, C=2, F=2, J=1, K=1  単第0 -0005 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設	0.573	m3			SPK23040154 00 A=1, B=2, C=2, F=2, J=1, K=1  単第0 -0008 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	2.102	m2			SPK23040156 00 A=1, B=1, C=1  単第0 -0006 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

張りコンクリート

GHC01

科目内訳表

科目内訳0003号表

頁0-0018

ck=18N/mm<sup>2</sup>, t=7cm

10 m<sup>2</sup> 当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB バックハウ(クレーン機能付)打設	0.7	m <sup>3</sup>			SPK23040154 00 A=1, B=2, C=3, F=2, J=1, K=1 単第0 -0009 表
*** 合計 ***	10	m <sup>2</sup>			
*** 単位当たり ***	1	m <sup>2</sup>			

# 1号転落防止柵基礎

GJY01

## 科目内訳表

科目内訳0004号表

頁0-0019

小型重力式擁壁 平均H=700

10 m 当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設	3.080	m3			SPK23040154 00 A=2, B=2, C=2, F=2, J=1, K=1  単第0 -0010 表
型枠 一般型枠 小型構造物	14.540	m2			SPK23040156 00 A=1, B=2, C=1  単第0 -0011 表
基礎碎石 碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	6.800	m2			SPK23040034 00 A=4, B=1, D=1  単第0 -0012 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

2号転落防止柵基礎

GJY02

科目内訳表

科目内訳0005号表

頁0-0020

小型重力式擁壁 平均H=690

10 m 当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	2.784	m3			SPK23040154 00 A=2, B=2, C=2, F=2, J=1, K=1 単第0 -0010 表
型枠 一般型枠 小型構造物	14.100	m2			SPK23040156 00 A=1, B=2, C=1 単第0 -0011 表
基礎砕石 砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	6.070	m2			SPK23040034 00 A=4, B=1, D=1 単第0 -0012 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

鋼矢板購入費

科目内訳表

GKY01

科目内訳0006号表

3型 (60kg/m)

中古品

建設物価 4頁

1 式 当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鋼矢板購入費 3型 (60kg/m) 市中価格×90% 未撤去部分 L=6.5m 土木工事標準積算基準 -5-1-3	32	t			KKY001 00
鋼矢板購入費 3型 (60kg/m) 市中価格×80% 撤去部分 L=0.5m 土木工事標準積算基準書 -5-1-3	2	t			KKY002 00
*** 単位当たり ***	1	式			

# 施工単価表

プレキャスト擁壁設置  
基礎砕石無し 均しCo無し  
機械構成比： 1.11%

SPK23040076

単第0 -0001 表

擁壁(各種)

1

m 当り

労務構成比： 11.98%

材料構成比： 86.91%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	0.98%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.84%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.28%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.21%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	2.18%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
L型水路材料費	86.09%		コンクリート擁壁(中地震対応型) 宅認(q=10kN/m2)1600型(L=2.0m)		F0000000001 TTPT00044
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

プレキャスト擁壁設置  
基礎碎石無し 均しCo無し  
機械構成比： 1.11%

SPK23040076

単第0 -0001 表

擁壁(各種)

労務構成比： 11.98%

材料構成比： 86.91%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 1

m 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=2 E=1 プレキャスト擁壁高さ1.0mを超え2.0m以下 均しCo無し 【F】擁壁(個(製品長2m))			B=2 D=21 基礎碎石無し 擁壁(各種)		

# 施工単価表

底版インバートコンクリート

SPK23040154

単第0 -0002 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.32% 労務構成比:

37.95% 材料構成比: 57.73%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	4.08%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.41%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	6.90%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	55.58%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

底版インバートコンクリート

SPK23040154

単第0 -0002 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.32%

労務構成比:

37.95%

材料構成比: 57.73%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB J=1 -			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

場所打ちコンクリート  
無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB  
機械構成比： 4.32%

SPK23040154

バックホウ(クレーン機能付)打設

単第0 -0003 表

1

m3 当り

労務構成比： 37.95%

材料構成比： 57.73%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	4.08%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.41%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	6.90%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	55.58%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

場所打ちコンクリート  
無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB  
機械構成比： 4.32%

SPK23040154

バックホウ(クレーン機能付)打設

単第0 -0003 表

1

m3 当り

労務構成比： 37.95%

材料構成比： 57.73%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB J=1 -			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

SPK23040334

単第0 -0004 表

鉄筋

SD295 D13

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 70.02%

材料構成比: 29.98%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

t 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
鉄筋工	40.55%		鉄筋工		RTPC00018 RTPT00018
普通作業員	18.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
異形棒鋼<JISG3112> SD295A, D13 単位質量0.995kg/m	29.98%		鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13		TTPCD0446 TTPT00001
積算単価			積算単価		EP001
A=2 SD295 D13			B=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

基礎コンクリート  
無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB  
機械構成比： 4.32%

SPK23040154

バックホウ(クレーン機能付)打設

単第0 -0005 表

1

m3 当り

労務構成比： 37.95%

材料構成比： 57.73%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	4.08%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.41%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	6.90%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	55.58%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

基礎コンクリート

SPK23040154

単第0 -0005 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.32%

労務構成比:

37.95%

材料構成比: 57.73%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB J=1 -			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

単第0 -0006 表

型枠

SPK23040156

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.99%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.08%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

# 施工単価表

プレキャスト擁壁設置  
基礎砕石有り 均しCo有り  
機械構成比： 1.92%

SPK23040076

擁壁(各種)

労務構成比： 20.69%

材料構成比： 77.39%

市場単価構成比： 0.00%

単第0 -0007 表

1

標準単価：

m 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	0.86%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.95%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	1.92%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
プレキャストL型水路 H1400×B500×L2000 見積	75.97%		コンクリート擁壁(中地震対応型) 宅認(q=10kN/m <sup>2</sup> )1600型(L=2.0m)		F0000104800 TTPT00044
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.64%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

プレキャスト擁壁設置  
基礎砕石有り 均しCo有り  
機械構成比： 1.92%

SPK23040076

単第0 -0007 表

擁壁(各種)

労務構成比： 20.69%

材料構成比： 77.39%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 1

m 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1 E=104800 プレキャスト擁壁高さ1.0mを超え2.0m以下 均しCo有り 【F】擁壁(個(製品長2m))			B=1 D=21 基礎砕石有り 擁壁(各種)		

# 施工単価表

コンクリート

SPK23040154

単第0 -0008 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.32% 労務構成比: 37.95%

材料構成比: 57.73%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	4.08%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.41%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	6.90%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	55.58%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

単第0 -0008 表

コンクリート

SPK23040154

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.32%

労務構成比: 37.95%

材料構成比: 57.73%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB J=1 -			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

コンクリート

SPK23040154

単第0 -0009 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.32% 労務構成比: 37.95%

材料構成比: 57.73%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	4.08%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.41%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	6.90%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-20(25) W/C60%以下	55.58%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

単第0 -0009 表

コンクリート

SPK23040154

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

機械構成比: 4.32% 労務構成比: 37.95%

材料構成比: 57.73%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB J=1 -			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

コンクリート

SPK23040154

単第0 -0010 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.19%

労務構成比:

40.17%

材料構成比: 55.64%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	3.96%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	11.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	8.07%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	6.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	53.56%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	1.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

単第0 -0010 表

コンクリート

SPK23040154

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.19%

労務構成比:

40.17%

材料構成比: 55.64%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB J=1 -			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

SPK23040156

単第0 -0011 表

型枠

一般型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.53%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

# 施工単価表

単第0 -0012 表

基礎碎石  
 碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下  
 機械構成比： 5.22% 労務構成比： 67.59%

RC-40

SPK23040034

材料構成比： 27.19%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 1

m2 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3)	5.19%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	32.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.14%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	12.65%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	7.95%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン RC - 40	22.33%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	4.83%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

基礎砕石

SPK23040034

単第0 -0012 表

砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.22% 労務構成比: 67.59%

材料構成比: 27.19%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=4 D=1 砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 -(全ての費用)			B=1 RC-40		

# 施工単価表

路体(築堤)盛土  
 施工幅員2.5m未満  
 機械構成比: 0.75%

SPK23040004

単第0 -0013 表

1  
 m3 当り

労務構成比: 98.99% 材料構成比: 0.26% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.75%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	90.32%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.67%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 小型ローラー(パトロール給油)	0.26%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

# 施工単価表

単第0 -0014 表

床掘り

土砂 標準

機械構成比: 24.08% 労務構成比: 50.56%

無し 障害無し

材料構成比: 25.36%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

m3 当り

SPK23040015

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3)	24.08%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
特殊運転手	50.56%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	25.36%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 無し E=1 -(全ての費用)			B=1 標準 D=1 障害無し		

埋戻し

SPK23040020

## 施工単価表

単第0 -0015 表

頁0-0045

最大埋戻幅1m以上4m未満

1

m3 当り

機械構成比: 11.71%

労務構成比:

83.03%

材料構成比:

5.26%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	9.99%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	1.62%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.10%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	51.56%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	22.78%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	8.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	5.12%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン レギュラー スタンド	0.14%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001

# 施工単価表

単第0 -0015 表

埋戻し

SPK23040020

最大埋戻幅1m以上4m未満

1

m3 当り

機械構成比: 11.71% 労務構成比:

83.03%

材料構成比: 5.26%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=3 最大埋戻幅1m以上4m未満			D=1 -(全ての費用)		

基面整正

SPK23040017

# 施工単価表

単第0 -0016 表

頁0-0047

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1

m2 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	100.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
積算単価			積算単価		EP001

# 施工単価表

単第0 -0017 表

S0180

ガス切断  
鋼矢板

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
溶接工	0.130	人			RTPC00019 9
普通作業員	0.040	人			RTPC00002 9
酸素ガス ポンベ	0.630	m 3			T0831
アセチレンガス ポンベ	0.260	k g			T0832
諸雑費	0.1	%			#09
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=3 鋼矢板					

# 施工単価表

単第0 -0018 表

横断・転落防止柵 コンクリート建込  
 ビーム式・パネル式 [規]100m未満

SS000145

歩道用横断防止柵-標準品-3段ビーム型,白色

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
横断・転落防止柵設置 ビーム式・パネル式 コンクリート建込用	1.000	m			TSA17
歩道用横断防止柵-標準品-3段ビーム型,白色 2.3× 42.7× 3000 Co建込	1.000	m			T1661
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 ビーム式・パネル式 D=2 [規]100m未満			B=1 歩道用横断防止柵-標準品-3段ビーム型,白色 F=1 -		

# 施工単価表

SPK23040015

単第0 -0019 表

床掘り

土砂 上記以外(小規模)

機械構成比: 20.81%

労務構成比: 71.39%

材料構成比: 7.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	20.81%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
特殊運転手	38.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	7.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

# 施工単価表

単第0 -0020 表

埋戻し

SPK23040020

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.91%

労務構成比: 85.67%

材料構成比: 4.42%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.30%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ 質量60~80kg	0.61%		タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	17.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	3.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン レギュラー スタンド	0.93%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

# 施工単価表

単第0 -0021 表

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚 5 0 mm

機械構成比: 0.49% 労務構成比: 45.71%

材料構成比: 53.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1

m2 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.27%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.15%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.56%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生アスファルト混合物 密粒度(20)	48.82%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	4.71%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

# 施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

単第0 -0021 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚 5 0 mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.49% 労務構成比: 45.71%

材料構成比: 53.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン レギュラー スタンド	0.19%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		

# 施工単価表

単第0 -0022 表

表層(歩道部)

SPK23040244

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚 3 0 mm

機械構成比: 0.51% 労務構成比: 52.04%

材料構成比: 47.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1

m2 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.34%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.09%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.62%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	17.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.29%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生密粒度アスコン (13)	41.37%		再生密粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00024 TTPT00293
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	5.88%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

# 施工単価表

単第0 -0022 表

表層(歩道部)

SPK23040244

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚 30mm

機械構成比: 0.51% 労務構成比: 52.04%

材料構成比: 47.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1

m2 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン レギュラー スタンド	0.12%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.05%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=7 再生密粒度アスコン(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		

# 施工単価表

歩車道境界ブロック

SPK23040287

単第0 -0023 表

各種(1000超2000mm以下,150以上550kg未満)

設置 RC-40

一般部

1

m 当り

機械構成比: 2.86% 労務構成比: 48.89%

材料構成比: 48.25%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型クレーン付) 山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t	2.37%		バックハウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.45m3吊2.9t		KTPC00005 KTPT00005
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3)	0.49%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	17.60%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.68%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	9.41%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.34%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
歩車道境界ブロック エプロン一体型 フラットタイプ L=2000 参考質量505kg 土木工事実施設計単価表 153頁	43.99%		歩車道境界ブロック C種(180/210×300×600) (注4)		F0000026200 TTPT00364
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	3.19%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

歩車道境界ブロック

SPK23040287

単第0 -0023 表

各種(1000超2000mm以下,150以上550kg未満)

設置 RC-40

一般部

1

m 当り

機械構成比: 2.86% 労務構成比: 48.89%

材料構成比: 48.25%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャーラン RC-40	1.07%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
積算単価			積算単価		E9999
A=1 設置 C=26200 【F】ブロック(個) E=1 RC-40			B=16 各種(1000超2000mm以下,150以上550kg未満) D=50 100m当りの使用量(個) F=4 生コンクリート無し		

# 施工単価表

歩車道境界ブロック

SPK23040287

単第0 -0024 表

各種(1000超2000mm以下,150以上550kg未満)

設置 RC-40

切下げ部

1

m 当り

機械構成比: 2.86% 労務構成比: 48.89%

材料構成比: 48.25%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型クレーン付) 山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t	2.37%		バックハウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.45m3吊2.9t		KTPC00005 KTPT00005
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3)	0.49%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	17.60%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.68%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	9.41%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.34%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
歩車道境界ブロック エプロン一体型 フラットタイプ 半高 L=1000 参考質量170kg 土木工事実施設計単価表 153頁	43.99%		歩車道境界ブロック C種(180/210×300×600) (注4)		F0000013100 TTPT00364
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	3.19%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

歩車道境界ブロック

SPK23040287

単第0 -0024 表

各種(1000超2000mm以下,150以上550kg未満)

設置 RC-40

切下げ部

1

m 当り

機械構成比: 2.86% 労務構成比: 48.89%

材料構成比: 48.25%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャーラン RC-40	1.07%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
積算単価			積算単価		E9999
A=1 設置 C=13100 【F】ブロック(個) E=1 RC-40			B=16 各種(1000超2000mm以下,150以上550kg未満) D=100 100m当りの使用量(個) F=4 生コンクリート無し		



# 施工単価表

構造物とりこわし工(無筋構造物)  
機械施工

SDT00031

単第0 -0026 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_無筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			TDT001561
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 昼間施工 C=1 -			B=1 機械施工 D=1 時間的制約なし		



# 施工単価表

舗装版切断  
アスファルト舗装版

SPK23040306

アスファルト舗装版厚15cm以下

単第0 -0028 表

1

m 当り

機械構成比: 6.05% 労務構成比: 55.50%

材料構成比: 38.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	4.09%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタ(ブレード) 径22インチ(550mm)	35.21%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン レギュラー スタンド	2.19%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009



# 施工単価表

機械構成比: 21.98% 労務構成比: 69.33% 材料構成比: 8.69% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	21.98%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
特殊運転手	69.33%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	8.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

# 施工単価表

単第0 -0030 表

殻運搬

SPK23040152

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離3.3km以下(1.6km超)

1

m3 当り

機械構成比: 42.35% 労務構成比:

42.40% 材料構成比: 15.25%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=14 運搬距離3.3km以下(1.6km超)		

# 施工単価表

単第0 -0031 表

殻運搬

SPK23040152

Co(鉄筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離3.3km以下(1.6km超)

1

m3 当り

機械構成比: 42.35% 労務構成比:

42.40% 材料構成比:

15.25% 市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1 E=1	Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し -(全ての費用)		B=1 D=14	機械積込 運搬距離3.3km以下(1.6km超)	

# 施工単価表

殻運搬 SPK23040152 単第0 -0032 表 1 1  
 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離3.5km以下(3.0km超) m3 当り  
 機械構成比: 19.19% 労務構成比: 71.06% 材料構成比: 9.75% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	19.19%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
一般運転手	71.06%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	9.75%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=17 運搬距離3.5km以下(3.0km超)		

# 施工単価表

現場発生品及び支給品運搬  
クレーン装置付BT2t級2.9t吊

SPK23040410

片道運搬距離4.0km以下(2.0km超)

単第0 -0033 表

1

t 当り

機械構成比: 14.21% 労務構成比: 82.66%

材料構成比: 3.13%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t	14.21%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
特殊作業員	41.66%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	41.00%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	3.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=4 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離4.0km以下(2.0km超)			B=1 DID区間無し		

# 施工単価表

単第0 -0034 表

鋼矢板圧入(Nmax 50)

Nmax 25で杭打ち用WJ使用 陸上施工 3型

S0450

圧入長(m) 9以下(6超)

10

枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.455	人			RTPC00009 9
特殊作業員	0.455	人			RTPC00001 9
とび工	0.909	人			RTPC00004 9
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力1,000kN 排出ガス対策型2次基準	0.455	日			S9128 単第0-0035 表 10/22 9
機-24_杭打ち用ウォータージェット運転 エンジン式14.7MPa (150kg/cm2)	0.455	日			S9151 単第0-0036 表 10/22 9
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型2次基準	0.455	日			S9000053 単第0-0037 表 10/22 9
諸雑費	8	%			#09
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 陸上施工 C=2 3型			B=2 D=2	Nmax 25で杭打ち用WJ使用 圧入長(m)_9以下(6超)	
土木一般世話役 = 10 / N * 1 = 10 / 22.0 * 1 = 0.455(人)		小数第4位	四捨五入	小数第3位止め	
特殊作業員 = 10 / N * 1 = 10 / 22.0 * 1 = 0.455(人)		小数第4位	四捨五入	小数第3位止め	
とび工 = 10 / N * 2 = 10 / 22.0 * 2 = 0.909(人)		小数第4位	四捨五入	小数第3位止め	

# 施工単価表

単第0 -0035 表

機-24\_油圧式杭圧入引抜機運転  
圧入力1,000kN

S9128  
排出ガス対策型2次基準

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	170.00	L			TTPC00013
油圧式杭圧入引抜機 エンジン式ユニット・排2 圧入1000引抜1100kN	1.45	供用日15欄			M1050285
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 圧入力1,000kN C=1.45 機械損料数量（供用日/日）			B=170	軽油消費量（L/日）	

# 施工単価表

機-24\_杭打用ウォータジェット運転  
エンジン式14.7MPa (150kg/cm2)

S9151

単第0 -0036 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	120.00	L			TTPC00013
杭打ち用ウォータジェット エンジン式・排1 圧力14.7MPa吐出量325L/min	1.45	供用日15欄			M0628
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=120 軽油消費量 (L/日)			B=1.45	機械損料数量 (供用日/日)	

# 施工単価表

機-18\_ラフテレーンクレーン運転  
25t吊

S9000053  
排出ガス対策型2次基準

単第0 -0037 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	88.00	L			TTPC00013
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・排2 25t吊	1.45	供用日15欄			M1040173
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 25t吊 C=1 運転労務数量(人/日) E=1.45 機械損料数量(供用日/日)			B=3 排出ガス対策型2次基準 D=88 燃料消費量(L/日)		

# 施工単価表

油圧式杭圧入引抜機据付・解体  
圧入 (Nmax 25)

S0458

単第0 -0038 表

1 回 当り

III型

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.290	人			RTPC00009
特殊作業員	0.290	人			RTPC00001
とび工	0.580	人			RTPC00004
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力1,000kN 排出ガス対策型2次基準	0.250	日			S9128 単第0-0035 表
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型2次基準	0.300	日			S9000053 単第0-0037 表
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	回			
A=1 圧入 (Nmax 25) C=1 陸上施工			B=2 III型		

## 施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.500	人			RTPC00009
特殊作業員	0.100	人			RTPC00001
普通作業員	2.000	人			RTPC00002
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.500	日			S9035 単第0-0040 表
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	箇所			

# 施工単価表

機-28\_バックホウ運転(賃料)  
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

単第0 -0040 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	65.00	L			TTPC00013
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	1.16	供用日			KTPC00006
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=12 クレーン付2.9t吊_山積0.8m3 C=1 運転労務数量(人/日)			B=65 軽油消費量(L/日) D=1.16 機械賃料数量(供用日/日)		

# 施工単価表

単第0 -0041 表

ポンプ運転

VPU001

排水量 120以上450未満 (m3/h)

常時排水

1 日 当り

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員	0.17	人			RTPC00001 9
建設用ポンプ(水中ポンプ)運転 口径150mm,揚程15m 11.0kw	2	日			S9000045 単第0-0042 表 9
電力料金 低圧電力(50kw未満) 夏季以外	528	k W h			TTV003 米子市材料単価 材-5
雑材料	1	%			#09
*** 単位当たり ***	1	日			

# 施工単価表

建設用ポンプ(水中ポンプ)運転  
口径150mm,揚程15m

S9000045

単第0 -0042 表

1 日 当り

11.0kw

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
<賃>工事用水中ポンプ 150mm 出力11.0kW 揚程15m程度	1.10	供用日			KR0910
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=7 口径150mm,揚程15m			B=1.1	機械賃料数量(供用日/日)	

# 施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.161	人			RTPC00009 9
特殊作業員	0.161	人			RTPC00001 9
普通作業員	0.161	人			RTPC00002 9
耐候性大型土のう 110×110cm 短期仮設(1年)対応	10	枚			F0000003650 土木工事実施設計単価表 45頁
山土 CBR 12	10	m <sup>3</sup>			F0000004655 土木工事実施設計単価表 37頁
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m <sup>3</sup>	0.161	日			S9035 単第0-0044 表
諸雑費	7	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=3650 【F】大型土のう(袋)			B=4655	【F】土砂(m <sup>3</sup> )	
土木一般世話役 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 62 = 0.161 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
特殊作業員 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 62 = 0.161 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
普通作業員 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 62 = 0.161 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
バックホウ運転 = 10 / D = 10 / 62 = 0.161 (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

# 施工単価表

機-28\_バックホウ運転(賃料)  
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

単第0 -0044 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	119.00	L			TTPC00013
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	1.44	供用日			KTPC00006
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=21 クレーン付2.9t吊_山積0.8m3 C=1 運転労務数量(人/日)			B=119 軽油消費量(L/日) D=1.44 機械賃料数量(供用日/日)		

# 施工単価表

大型土のう設置・撤去  
作業半径6m以下

S0822

単第0 -0045 表

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.116	人			RTPC00009
特殊作業員	0.116	人			RTPC00001
普通作業員	0.116	人			RTPC00002
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.116	日			S9035 単第0-0046 表
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=1 設置			B=1	作業半径6m以下	
土木一般世話役 = $1 * 10 / D = 1 * 10 / 86 = 0.116$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 特殊作業員 = $1 * 10 / D = 1 * 10 / 86 = 0.116$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 普通作業員 = $1 * 10 / D = 1 * 10 / 86 = 0.116$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め バックホウ運転 = $10 / D = 10 / 86 = 0.116$ (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

# 施工単価表

機-28\_バックホウ運転(賃料)  
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

単第0 -0046 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	94.00	L			TTPC00013
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	1.36	供用日			KTPC00006
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=21 クレーン付2.9t吊_山積0.8m3 C=1 運転労務数量(人/日)			B=94 D=1.36	軽油消費量(L/日) 機械賃料数量(供用日/日)	

# 施工単価表

大型土のう設置・撤去  
作業半径6m以下

S0822

単第0 -0047 表

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.069	人			RTPC00009
特殊作業員	0.069	人			RTPC00001
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.069	日			S9035 単第0-0048 表
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=2 撤去			B=1	作業半径6m以下	
土木一般世話役 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 144 = 0.069 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 特殊作業員 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 144 = 0.069 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め バックホウ運転 = 10 / D = 10 / 144 = 0.069 (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

# 施工単価表

機-28\_バックホウ運転(賃料)  
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

単第0 -0048 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	78.00	L			TTPC00013
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	1.26	供用日			KTPC00006
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=21 クレーン付2.9t吊_山積0.8m3 C=1 運転労務数量(人/日)			B=78 軽油消費量(L/日) D=1.26 機械賃料数量(供用日/日)		

# 施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ウェルポイント設置	17	本			VWP001 単第0-0050 表
ウェルポイント撤去	17	本			VWP002 単第0-0051 表
ウェルポイントポンプ設置	1	本			VWP003 単第0-0052 表
ウェルポイントポンプ撤去	1	組			VWP004 単第0-0053 表
ウェルポイントポンプ運転管理	23	日			VWP005 単第0-0054 表
ウェルポイント工損料	1	一式			VWP006 単第0-0055 表
ジェット装置損料	1	一式			VWP007 単第0-0056 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

# 施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.70	人			RTPC00009 1
特殊作業員	7.50	人			RTPC00001 1
普通作業員	7.50	人			RTPC00002 1
諸雑費	32	%			#01
*** 合計 ***	100	本			
*** 単位当たり ***	1	本			

# 施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.80	人			RTPC00009 1
特殊作業員	5.00	人			RTPC00001 1
普通作業員	7.60	人			RTPC00002 1
諸雑費	36	%			#01
*** 合計 ***	100	本			
*** 単位当たり ***	1	本			

# 施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.30	人			RTPC00009 1
特殊作業員	0.90	人			RTPC00001 1
普通作業員	1.20	人			RTPC00002 1
諸雑費	36	%			#01
*** 合計 ***	100	本			
*** 単位当たり ***	1	本			

# 施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.10	人			RTPC00009 1
特殊作業員	0.60	人			RTPC00001 1
普通作業員	0.80	人			RTPC00002 1
諸雑費	26	%			#01
*** 単位当たり ***	1	組			

# 施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.20	人			RTPC00009 1
特殊作業員	0.70	人			RTPC00001 1
諸雑費	38	%			#01
*** 単位当たり ***	1	日			

# 施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ウェルポイントポンプ損料 供用1日当り損料	23	供用日			W0001
ウェルポイントポンプ損料 ヒューガルポンプ Q=2.5m <sup>3</sup> /min 1現場	1	現場			W0002
ウェルポイント損料 供用1日当り損料 30m/15本 L=4.3m	23	供用日			W0003
ウェルポイント損料 1現場当り損料 L=4.3m	15	本/1現場			W0004
ヘッダーライン損料 供用1日当り損料	23	供用日			W0005
ヘッダーライン損料 1現場当り損料	30	m/1現場			W0006
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	一式			

# 施工単価表

ジェット装置損料

VWP007

単第0 -0056 表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ジェット装置損料 供用1日当り損料	0.43	供用日			W0007
ジェット装置損料 1現場当り損料	1	現場			W0008
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当り ***	1	一式			

# 施工単価表

低圧受電設備  
25kw以下

VTJS01

土木工事標準積算基準書

単第0 -0057 表

-5-18-10

1

箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート柱：一般用（NTT仕様） 7m-19cm 4200N 7m-19cm-4.3kN	1	本			TTD001 建設物価 628頁 損率10%
低圧ピン碍子：低圧ピンがいし 中 中立ピン（JIS C 3844）	3	個			TTD002 建設物価 645頁 損率10%
腕金：軽腕金 1.2m 1.2 トンボ用	1	本			TTD003 建設物価 637頁 損率10%
アームタイ：丸型アームタイ 2.3-25-945 2.3-25-945	1	本			TTD004 建設物価 637頁 損率10%
装柱金具：配電線用架線金物（東電仕様） Uボルト 13-220 Uボルト（亜鉛メッキ）13×220	1	個			TTD005 建設物価 637頁 損率10%
亜鉛メッキ銅撚線：亜鉛めっき鋼より線 2種，A級，22sq （2種A級）（JIS G 3537）22mm2 7/2.0	1.2	kg			TTD006 建設物価 59頁 全損
巻付グリップ 22sq 22（mm2）（シンプル用，玉がいし用）	4	個			TTD007 建設物価 636頁 全損
イントランスキャップ：硬質ビニル管電線管用（VE） VE42 ターミナル・イントランスキャップ 42mm	1	個			TTD008 建設物価 576頁 全損
足場ボルト CP用	8	本			TTD009 建設物価 637頁 損率10%
プリカチューブ：金属製可とう電線管 50mm 50（mm）被覆無し JIS C 8309	1	m			TTD010 建設物価 574頁 全損
ステンレスベルト SFBT-10 SFBT-N10 幅10（mm）	4	m			TTD011 建設物価 633頁 全損
ステンレスベルト：締付金具 同上締付金具 SLS-0N	5	個			TTD012 建設物価 633頁 全損

# 施工単価表

低圧受電設備  
25kw以下

VTJS01

土木工事標準積算基準書

単第0 -0057 表  
-5-18-10

1

箇所 当り

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
根かせ：コンクリート根かせ（バンド付） コンクリートA形 A・B形 1000×170×140	1	個			TTD013 建設物価 629頁 損率10%
電線管：硬質ビニル電線管（VE） VE42 42（mm）	4	m			TTD014 建設物価 570頁 全損
電線管：硬質ビニル電線管（VE） VE16 16（mm）	2	m			TTD015 建設物価 570頁 全損
接地棒：丸形アース棒（単独式・連結式） 10 -1000 E-B3 10×1000（mm）	2	本			TTD016 建設物価 646頁 全損
接地棒リット端子：丸形アース棒用リット端子 10 用 E-B10 10用 8 ×500	2	個			TTD017 建設物価 646頁 全損
電線600V ビニル絶縁シースケーブル（VV-R） VVR38sq-3c 38（mm） 3心 7/2.6	4	m			TTD018 建設物価 540頁 損率10%
電線600V ビニル絶縁電線（IV） IV5.5 5.5（mm <sup>2</sup> ） 7/1.0	3	m			TTD019 建設物価 539頁 損率10%
玉碍子玉がいし 100×100 100×100（mm）	1	個			TTD020 建設物価 645頁 損率10%
仮設ボックス 屋外用 400×500×200	1	面			TTD021 建設物価 601頁 損率10%
漏電遮断器 690V，3P，50AFSXK 60-C 配線用遮断器（ヒューズフリ遮断器）	2	個			TTD023 建設物価 598頁 損率10%
漏電遮断器 600V，3P，30AFMNY 33A モーターブレーカ	1	個			TTD024 建設物価 598頁 損率10%
低圧ブレーカ 600V，3P，225AFNF-250CV 配線用遮断器（ノヒューズ遮断器）	1	個			TTD025 建設物価 598頁 損率10%

# 施工単価表

低圧受電設備  
25kw以下

VTJS01

単第0 -0057 表  
-5-18-10

1

箇所 当り

土木工事標準積算基準書

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
進相コンデンサ：低圧進相コンデンサ 200V, 200μF 定格電圧200V (JIS C 4901) 200μF	2	個			TTD027 建設物価 595頁 損率10%
進相コンデンサ：低圧進相コンデンサ 200V, 150μF 定格電圧200V (JIS C 4901) 150μF	2	個			TTD028 建設物価 595頁 損率10%
電工	6.0	人			R0090
普通作業員	3.0	人			RTPC00002
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	箇所			

# 施工単価表

土木工事標準積算基準書

-5-18-14

100

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ケーブル600Vコアキャブタイプケーブル 2PNCT, 38sq-3c38 (mm2) 3心	100	m			TTD029
電工	9.45	人			建設物価 547頁 損率10% R0090
諸雑費	1	式			#91
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			



令和6年度施工区間  
数量計算書

## 設計数量集計表

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
河川土工				式	1	
	盛土工			式	1	
		路体(築堤)盛土	B<2.5	m3	14	
		購入土		m3	19	
擁壁護岸工				式	1	
	作業土工			式	1	
		床掘り	土砂、標準	m3	82	
		埋戻し	流用土	m3	76	
		基面整正		m2	118	
	プレキャスト水路工			式	1	
		大型フリーウム	プレキャストL型水路 B2900-H1600	m	34	
		削孔	φ100以上200以下	箇所	1	
	階段工			式	1	
		階段工		箇所	1	
	張りコンクリート工			式	1	
		張りコンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2, t=7cm$	m2	68	

# 設計数量集計表

工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	摘 要
付帯道路工				式	1	
	路側防護柵工			式	1	
		1号転落防止柵基礎	小型重力擁壁平均H=700	m	5.1	
		2号転落防止柵基礎	小型重力擁壁平均H=690	m	5.2	
		転落防止柵	柵高H=0.8m, Co建込	m	8.7	
	作業土工			式	1	
		床掘り	土砂、標準	m3	1	
		埋戻し	流用土	m3	1	
	アスファルト舗装工			式	1	
		表層 (車道・路肩部)	再生密粒度As (20) t=5cm	m2	3.0	
		表層 (歩道部)	再生密粒度As (13) t=3cm	m2	4.2	
	縁石工			式	1	
		歩車道境界ブロック		m	7.0	
構造物撤去工				式	1	
	防護柵撤去工			式	1	
		防護柵(横断・転落防止柵)撤去	H=800, Co建込	m	8.7	
	構造物取壊し工			式	1	
		コンクリート構造物取壊し	無筋構造物, 機械施工	m3	44.9	
		コンクリート構造物取壊し	鉄筋構造物, 機械施工	m3	0.7	

# 設計数量集計表

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
		舗装版切断	アスファルト舗装版t=15cm以下	m	8.4	
		舗装版破砕	アスファルト舗装版t=15cm以下	m2	7.2	
	運搬処理工			式	1	
		殻運搬	無筋コンクリート構造物取壊し,機械積込	m3	44.9	
		殻運搬	鉄筋コンクリート構造物取壊し,機械積込	m3	0.7	
		殻運搬	As舗装版破砕	m3	0.3	
		殻処分	コンクリート殻(無筋)	t	105.5	
		殻処分	コンクリート殻(鉄筋)	t	1.8	
		殻処分	アスファルト殻	t	0.7	
		現場発成品運搬	ガードパイプ	式	1	
仮設工				式	1	
	土留・仮締切工			式	1	
		鋼矢板	打込,Ⅲ型,油圧式圧入引抜工法,打込長9m以下	枚	83	
		鋼矢板	購入材,Ⅲ型,L=7.0m	枚	83	
		鋼矢板	油圧圧入引抜機,据付・解体	回	1	
		鋼矢板	ガス切断工	箇所	159	
		鋼矢板	ガス切断工(鏡切り) φ130	箇所	1	
		鋼矢板	現場発成品運搬	t	2	



河川土工





# 一般計算書

種 別：盛土工  
 ブロック：施工区間①  
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
路体(築堤)盛土  B<2.5	<p style="text-align: center;">路体盛土 階段部控除 A=0.1m<sup>2</sup> L=4.0m</p>	14.4 m <sup>3</sup>





# 一般計算書

種 別：残土処理工  
 ブロック：施工区間①  
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
土砂等運搬  土砂	路体盛土 V1= 14.4m <sup>3</sup> 護岸工床掘り V2= 82.1m <sup>3</sup> 護岸工埋戻し V3= 75.7m <sup>3</sup> 防護柵工床掘り V4= 0.5m <sup>3</sup> 防護柵工埋戻し V5= 0.5m <sup>3</sup> 仮設工残土 V6= 0m <sup>3</sup>  差引土量 $V = (V2 + V4 + V6) - (V1 + V3 + V5) / 0.9$ $(82.1 + 0.5) - (14.4 + 75.7 + 0.5) / 0.9 = -19$	-19.0 m <sup>3</sup>
不足土		19.0 m <sup>3</sup>

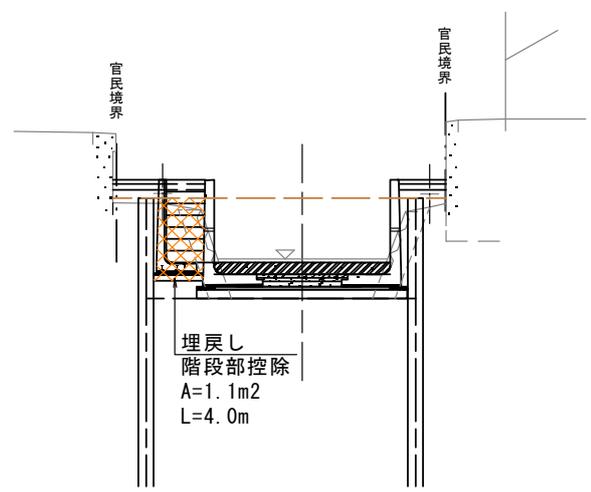
護岸工





# 一般計算書

種 別：作業土工  
 ブロック：施工区間①  
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
床掘り 土砂, 標準		82.1 m <sup>3</sup>
埋戻し 流用土	 <p style="text-align: center;">埋戻し 階段部控除 A=1.1m<sup>2</sup> L=4.0m</p>	75.7 m <sup>3</sup>
基面整正	大型フリーム 3.468×34.1m=118.2	118.2 m <sup>2</sup>

# 平均断面体積計算表

名 称：作業土工

測 点	距 離(m)	床掘り			埋戻し			摘 要
		断面積(m <sup>2</sup> )	平均断面積(m <sup>2</sup> )	体 積(m <sup>3</sup> )	断面積(m <sup>2</sup> )	平均断面積(m <sup>2</sup> )	体 積(m <sup>3</sup> )	
NO.0	—	1.1	—	—	1.4	—	—	
NO.0+2.2	2.2	1.9	1.50	3.3	1.9	1.65	3.6	
NO.1	17.8	2.6	2.25	40.1	2.5	2.20	39.2	
NO.1+14.9	14.9	2.6	2.60	38.7	2.5	2.50	37.3	
階段部控除	0.0				-1.1	—	—	
	4.0				-1.1	-1.10	-4.4	
小 計	38.9			82.1			75.7	
合 計	38.9			82.1			75.7	



# 一般計算書

種 別：プレキャスト水路工  
ブロック：施工区間①  
区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
大型フリューム プレキャストL型 水路B2900-H1600		34.9 m

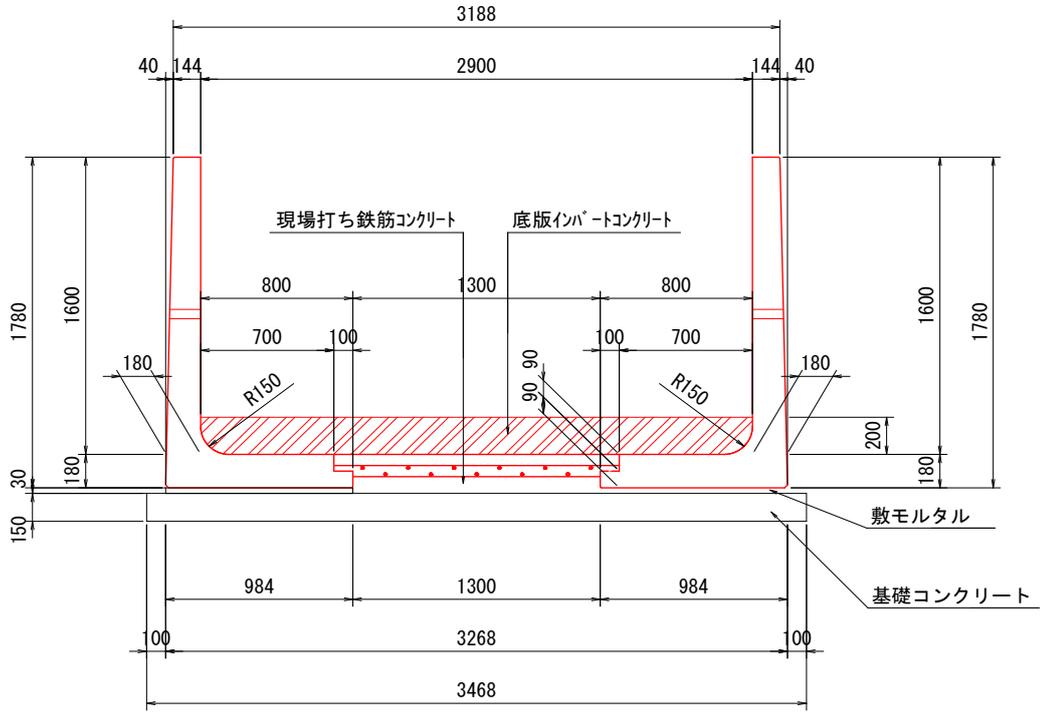


# 単位数量計算書

細別：大型フリーム  
 規格：プレキャストL型水路B2900-H1600

10.0 m当り

略 図



材料/規格	算 式	数 量
底版インバートコンクリート	$0.5703 \times 10.0 = 5.703$	
21-8-25-N		5.703 m3
現場打ちコンクリート	$0.291 \times 10.0 = 2.910$	
21-8-25N		2.910 m3
鉄筋	鉄筋質量表より	
D13		318.475 kg
敷モルタル	$0.984 \times 2 \times 0.03 \times 10.0 = 0.590$	
1 : 3		0.590 m3
基礎コンクリート	$3.468 \times 0.15 \times 10.0 = 5.202$	
18-8-25-N		5.202 m3
同上型枠	$0.15 \times 2 \times 10.0 = 3.000$	
		3.000 m2



# 一般計算書

種 別：階段工  
ブロック：施工区間①  
区 分：

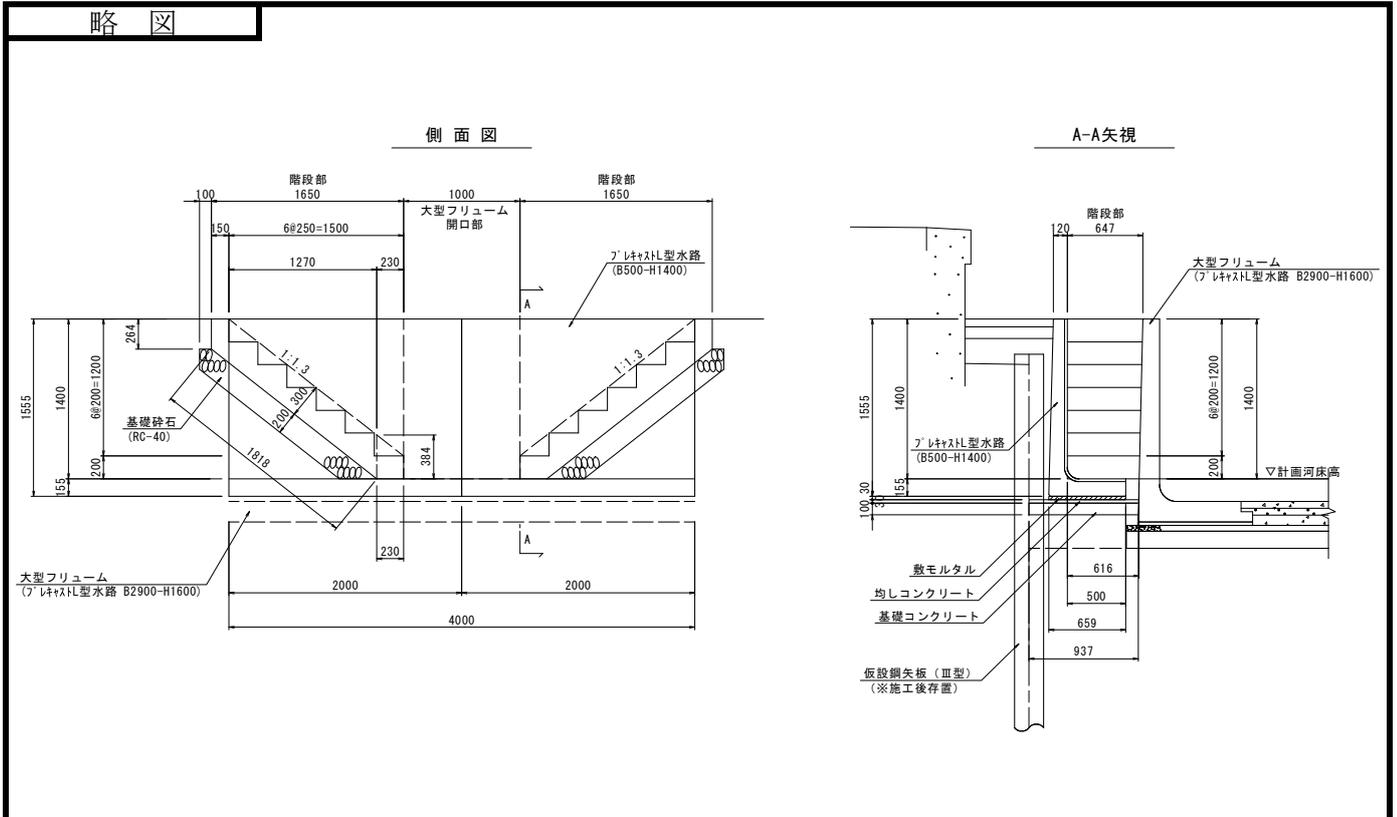
細別／規格	算 式 / 図	数 量
階段工		1 箇所



# 単位数量計算書

細 別：階段工  
規 格：

1.0 箇所当り



材料/規格	算 式	数 量
プレキャストL型水路 B500-H1400-L2000		4.0 m
敷モルタル 1 : 3	$0.659 \times 0.03 \times 4.0 = 0.079$	0.079 m <sup>3</sup>
均しコンクリート $\sigma_{ck} = 18\text{N/mm}^2$	$0.937 \times 0.03 \times 4.0 = 0.112$	0.112 m <sup>3</sup>
基礎コンクリート $\sigma_{ck} = 18\text{N/mm}^2$	$0.937 \times 0.10 \times 4.0 = 0.375$	0.375 m <sup>3</sup>
コンクリート $\sigma_{ck} = 18\text{N/mm}^2$	$0.454 \times (0.647 + 0.616) \times 1/2 \times 2 = 0.573$	0.573 m <sup>3</sup>
型枠	$((0.20 \times 7 + 0.264) \times (0.647 + 0.616) \times 1/2) \times 2 = 2.102$	2.102 m <sup>2</sup>
基礎砕石 RC-40, t=20cm	$(1.818 \times (0.647 + 0.616) \times 1/2) \times 2 = 2.296$	2.296 m <sup>2</sup>



# 一般計算書

種 別：張りコンクリート工  
ブロック：施工区間①  
区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
張りコンクリート $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2, t=7\text{cm}$		67.5 m <sup>2</sup>

## 平均幅員面積計算表

種 別：張りコンクリート工  
 ブロック：施工区間①  
 区 分：  
 細 別：張りコンクリート  
 規 格： $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ ,  $t=7\text{cm}$

測 点	距 離(m)	張りコンクリート			摘 要
		幅(m)	平均幅(m)	面 積(m <sup>2</sup> )	
NO.0	—	1.04	—	—	
NO.0+2.2	2.2	1.04	1.040	2.29	NO.0と同数量
同点	0.0	1.51	—	—	
NO.1	17.8	2.31	1.910	34.00	
NO.1+14.9	14.9	2.31	2.310	34.42	
階段部控除	0.0	-3.22	—	—	
	1.0	-3.22	-3.220	-3.22	根拠図より
小 計	35.9			67.49	
合 計	35.9			67.49	

付帶道路工





# 一般計算書

種 別：作業土工  
ブロック：施工区間①  
区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
床掘り 土砂, 標準		0.5 m3
埋戻し 流用土		0.5 m3





# 一般計算書

種 別：防護柵基礎工  
 ブロック：施工区間①  
 区 分：

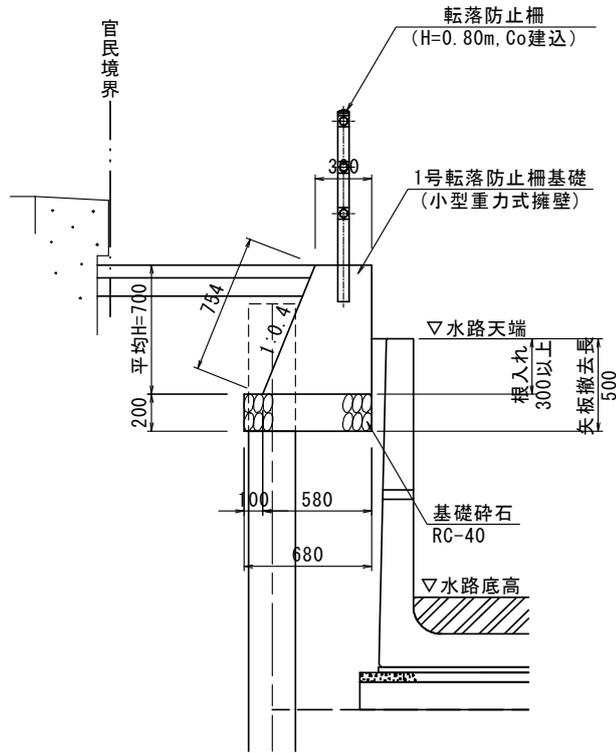
細別／規格	算 式 / 図	数 量
1号転落防止柵基礎	NO. 0～NO. 0+5. 1 L=5. 1m(左岸)	
小型重力擁壁平均 H=700	コンクリート $V1=5. 1 \times 3. 080 / 10m=1. 571$	1. 6 m3
2号転落防止柵基礎	NO. 0+2. 2～NO. 0+7. 4 L=5. 2m(右岸)	
小型重力擁壁平均 H=690	コンクリート $V2=5. 2 \times 2. 784 / 10m=1. 448$	1. 4 m3

# 単位数量計算書

細別：1号転落防止柵基礎  
規 格：小型重力擁壁平均H=700

10.0 m当り

略 図



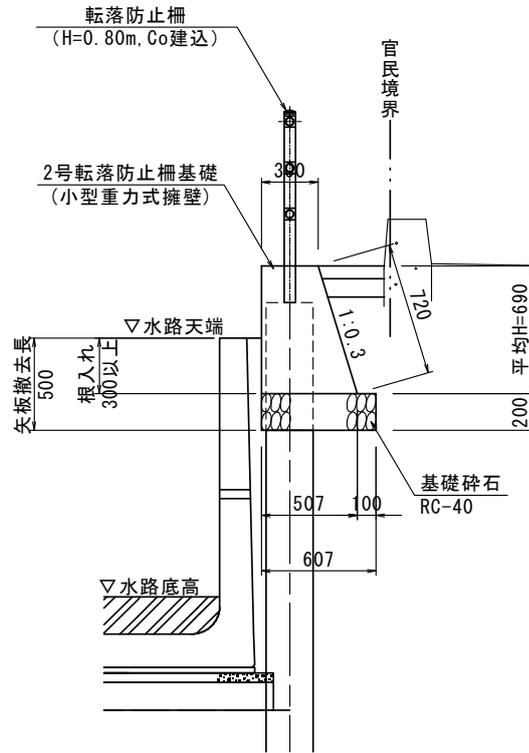
材料／規格	算 式	数 量
コンクリート σ <sub>ck</sub> =18N/mm <sup>2</sup>	$(0.300 + 0.580) \times 1/2 \times 0.700 \times 10.0 = 3.080$	3.080 m <sup>3</sup>
型枠	$(0.700 + 0.754) \times 10.0 = 14.540$	14.540 m <sup>2</sup>
基礎砕石 RC-40, t=20cm	$0.680 \times 10.0 = 6.800$	6.800 m <sup>2</sup>

# 単位数量計算書

細 別：2号転落防止柵基礎  
規 格：小型重力擁壁平均H=690

10.0 m当り

## 略 図



材料/規格	算 式	数 量
コンクリート σ ck=18N/mm <sup>2</sup>	$(0.300 + 0.507) \times 1/2 \times 0.690 \times 10.0 = 2.784$	2.784 m <sup>3</sup>
型枠	$(0.690 + 0.720) \times 10.0 = 14.100$	14.100 m <sup>2</sup>
基礎碎石 RC-40, t=20cm	$0.607 \times 10.0 = 6.070$	6.070 m <sup>2</sup>



# 一般計算書

種 別：防止柵工  
ブロック：施工区間①  
区 分：

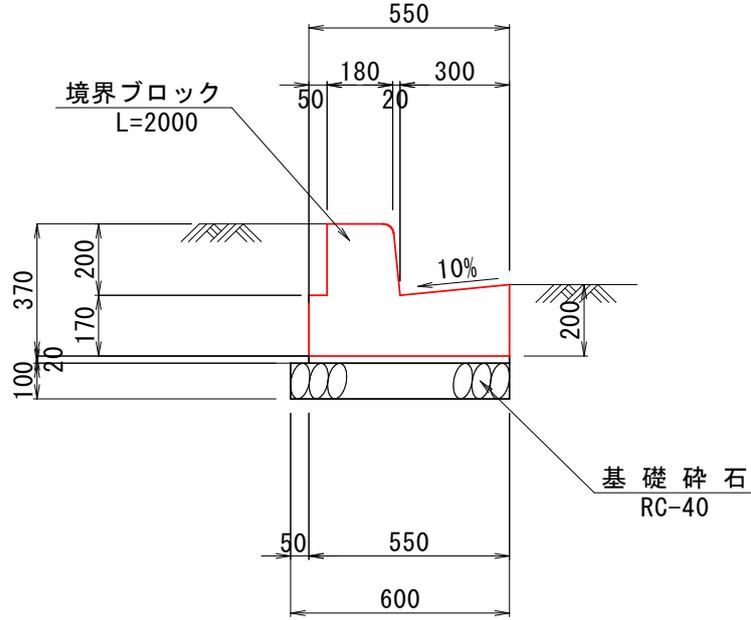
細別／規格	算 式 / 図	数 量
転落防止柵 柵高H=0.8m, Co建 込		8.7 m

# 単位数計算書

細別：歩車道境界ブロック  
規 格：BSC2P

10.0 m当り

略 図



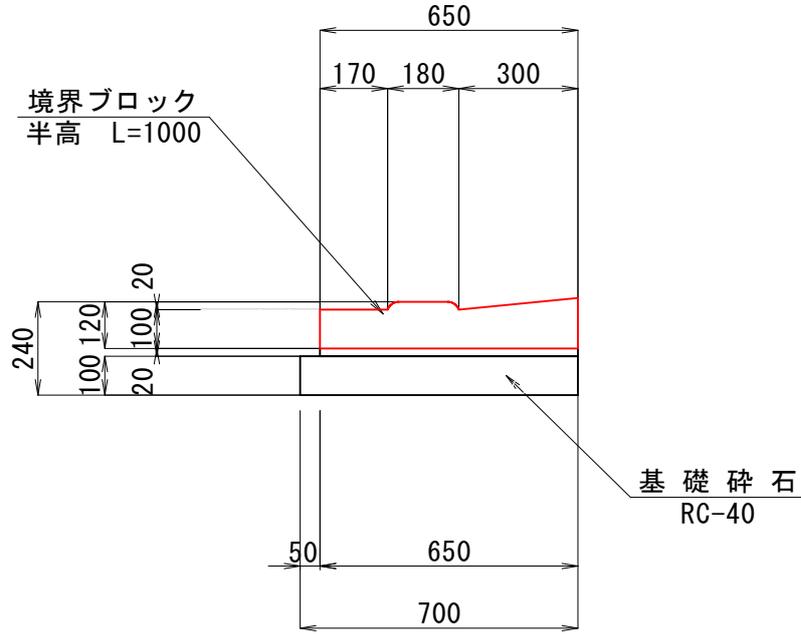
材料／規格	算 式	数 量
境界ブロック L=2000		5.000 個
敷モルタル	$0.550 \times 0.02 \times 10.0 = 0.11$	0.110 m <sup>3</sup>
基礎砕石 RC-40, t=10cm	$0.600 \times 10.0 = 6.000$	6.000 m <sup>2</sup>

# 単位数計算書

細別：歩車道境界ブロック  
規格：半高

10.0 m当り

略 図



材料/規格	算 式	数 量
境界ブロック L=1000		10.000 個
敷モルタル	$0.650 \times 0.02 \times 10.0 = 0.13$	0.130 m <sup>3</sup>
基礎砕石 RC-40, t=10cm	$0.700 \times 10.0 = 7.000$	7.000 m <sup>2</sup>



構造物撤去工

## 工種数量総括表

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
構造物撤去工				式	1	
	防護柵撤去工			式	1	
		防護柵(横断・転落防止柵)撤去	H=800, Co建込	m	8.7	
	構造物取壊し工			式	1	
		コンクリート構造物取壊し	無筋構造物, 機械施工	m <sup>3</sup>	44.9	
		コンクリート構造物取壊し	鉄筋構造物, 機械施工	m <sup>3</sup>	0.7	
		舗装版切断	アスファルト舗装版t=15cm以下	m	8.4	
		舗装版破砕	アスファルト舗装版t=15cm以下	m <sup>2</sup>	7.2	
	運搬処理工			式	1	
		殻運搬	無筋コンクリート構造物取壊し, 機械積込	m <sup>3</sup>	44.9	
		殻運搬	鉄筋コンクリート構造物取壊し, 機械積込	m <sup>3</sup>	0.7	
		殻運搬	As舗装版破砕	m <sup>3</sup>	0.3	
		殻処分	コンクリート殻(無筋)	t	105.5	
		殻処分	コンクリート殻(鉄筋)	t	1.8	
		殻処分	アスファルト殻	t	0.7	
		現場発生品運搬	ガードパイプ	式	1	



# 一般計算書

種 別：防護柵撤去工  
ブロック：施工区間①  
区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
防護柵(横断・転落防止柵)撤去 H=800, Co建込	コンクリート構造物取壊し工 根拠図より $4.3 + 4.4 = 8.7$	8.7 m



# 一般計算書

種 別：構造物取壊し工  
 ブロック：施工区間①  
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
コンクリート構造物取壊し  無筋構造物, 機械施工	コンクリート構造物取壊し工 根拠図より Co取壊し① $0.69 \times 0.85 = 0.587$  底張りコンクリート 根拠図より $0.54 \times 34.9 = 18.850$  $25.5 + 0.587 + 18.850 = 44.9$	44.9 m <sup>3</sup>
コンクリート構造物取壊し  鉄筋構造物, 機械施工	コンクリート構造物取壊し工 根拠図より 床版① $1.0 \times 3.7 \times 0.19 = 0.703$	0.7 m <sup>3</sup>
舗装版切断  アスファルト舗装版t=15cm以下	(仮設工構造図B-B断面より) $0.5 \times 2 + 6.0 + 0.7 \times 2 = 8.4$	8.4 m
舗装版破碎  アスファルト舗装版t=15cm以下	(仮設工構造図B-B断面より) $(0.50 + 0.70) \times 6.0 = 7.2$	7.2 m <sup>2</sup>







仮設工

## 工種数量総括表

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
仮設工				式	1	
	土留・仮締切工			式	1	
		鋼矢板	打込, III型, 油圧式圧入引抜工法, 打込長9m以下	枚	83	25 < Nmax ≤ 50, ウォータージェット併用, ラフレールクレーン25t吊り
		鋼矢板	購入材, III型, L=7.0m	枚	83	
		鋼矢板	油圧圧入引抜機, 据付・解体	回	1	
		鋼矢板	ガス切断工	箇所	159	上部切断
		鋼矢板	ガス切断工 (鏡切り) φ130	箇所	1	
		鋼矢板	現場発生品運搬 (鉄くず)	t	2	
		大型土のう	耐候性 (短期) 製作・据付・撤去, 購入土	袋	7	
	水替工			式	1	
		締切排水工	ポンプ排水, 口径200mm N=8台, 常時排水	箇所	2	
	地下水位低下工			式	1	
		ウェルポイント工	L=3.6m/本 @2.0m	m	70	



# 一般計算書

種 別：土留・仮締切工  
 ブロック：施工区間①  
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
鋼矢板 打込, III型, 油圧式 圧入引抜工法, 打 込長9m以下	左岸N=83枚	83 枚
鋼矢板 購入材, III型, L=7. 0m		83 枚
鋼矢板 油圧圧入引抜機, 据付・解体	(左岸1回) N=1回	1 回
鋼矢板 ガス切断工	右岸N=76枚 (R5年度施工分) 左岸N=83枚 $\Sigma N=76+83=159$ 箇所	159 箇所
鋼矢板 ガス切断工 (鏡切 り) $\phi 130$		1 箇所
鋼矢板 現場発生品運搬 (鉄くず)	転落防止柵基礎部 枚数 (5.1+5.2)/0.4=26枚 $0.06\text{t/m} \times 0.50 \times 26 = 0.78$ $0.06\text{t/m} \times 0.17 \times (159-26) = 1.36$ $0.78 + 1.36 = 2.1$	2.1 t
大型土のう 耐候性(短期)製作 ・据付・撤去, 購 入土	N=3+4=7袋	7.0 袋





# 一般計算書

種 別：水替工  
ブロック：施工区間①  
区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
締切排水工 ポンプ排水, 口径200mm N=8台, 常時排水		2 箇所

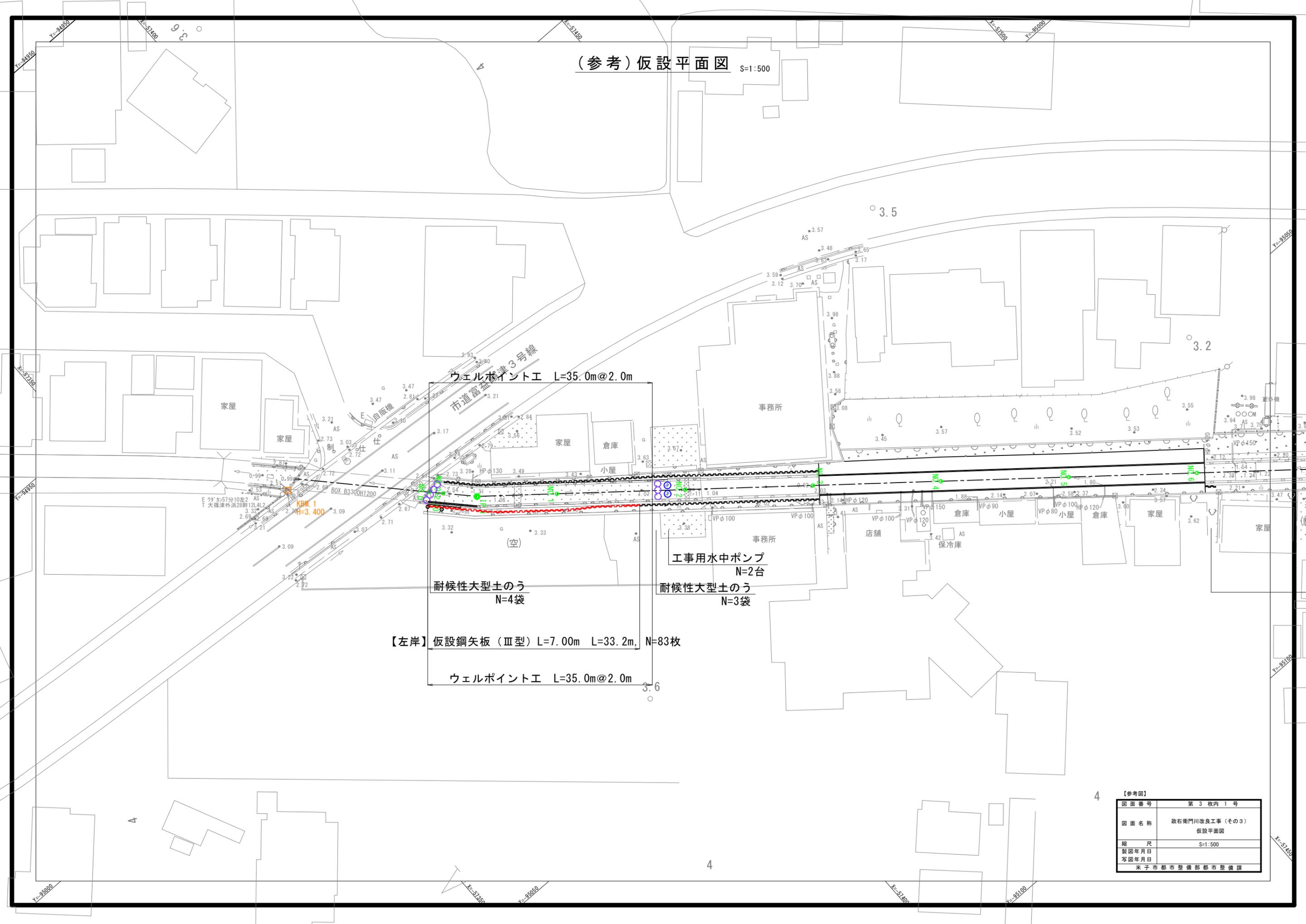


# 一般計算書

種 別：地下水位低下工  
ブロック：  
区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
ウエルポイント工  L=3.6m/本 @2.0m	(参考) 仮設工平面図より	70 m

(参考) 仮設平面図 S=1:500



【左岸】 仮設鋼矢板 (Ⅲ型) L=7.00m L=33.2m, N=83枚

ウェルポイント工 L=35.0m@2.0m

耐候性大型土のう  
N=4袋

耐候性大型土のう  
N=3袋

工事用水中ポンプ  
N=2台

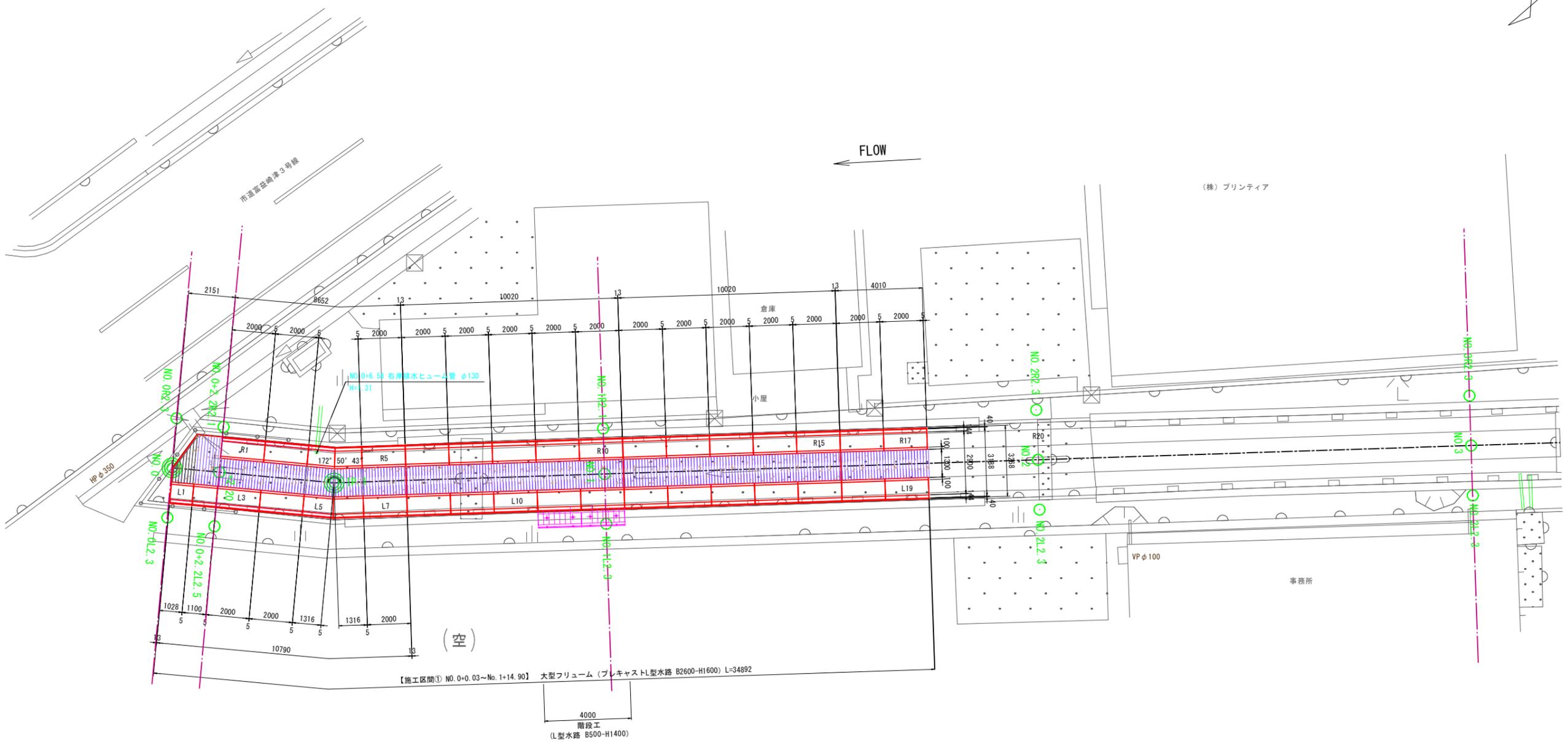
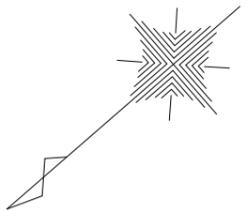
【参考図】

図面番号	第3枚内1号
図面名称	政右衛門川改良工事 (その3) 仮設平面図
縮尺	S=1:500
製図年月日	
写図年月日	
米子市都市整備部都市整備課	

# 大型フリーム 平面割付図

(プレキャストL型水路 H1600xB2900)

S=1:100



- 全体について
- \* 寸法値は水路センター距離を示す。
  - \* 製品間の連結はプレートにより行う。
  - \* 製品間に5mmの施工目地を設ける。
  - \* 13mmは伸縮目地(t=10)の位置を示す。
  - \* 支持地盤において必要地耐力を有しているか調査し、必要な処置を施すこと。

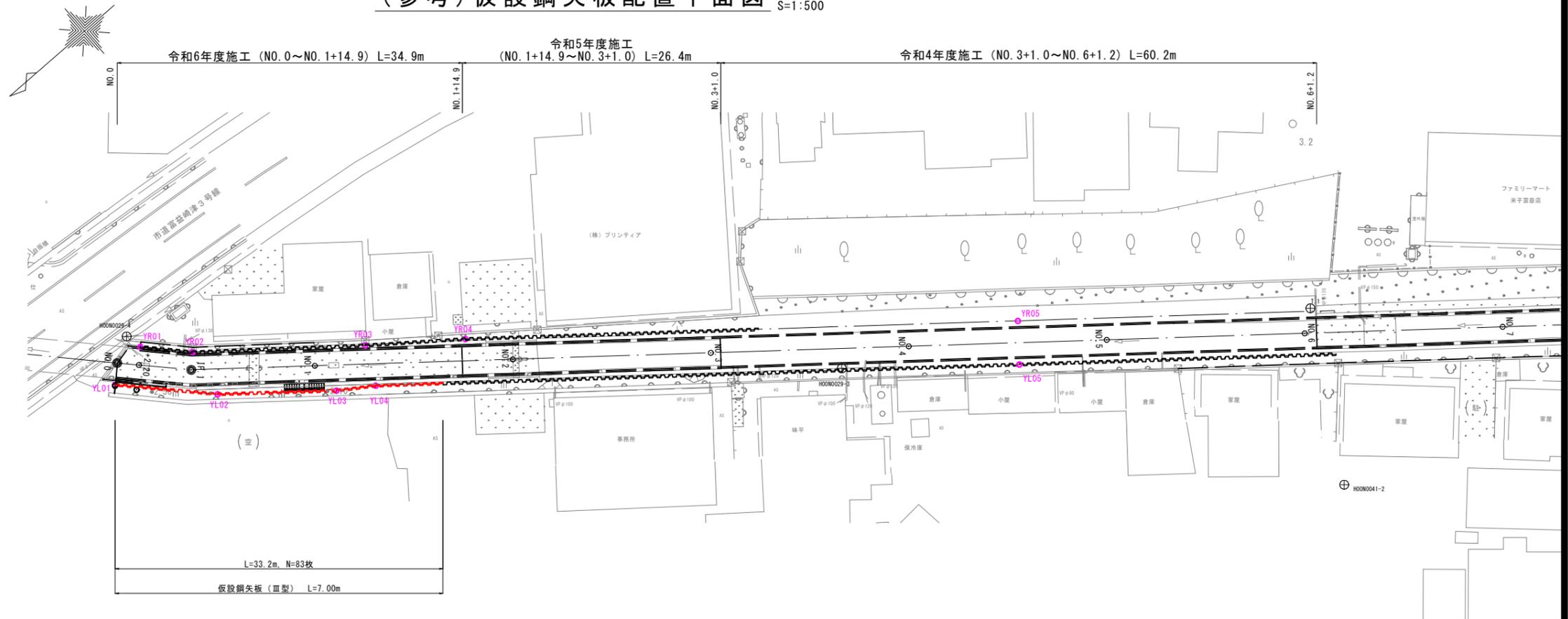
- 流入管及び流入水路について
- \* 開口位置は現地に合わせ現場削孔とする。
  - 但し、現場削孔による開口は製品の鉄筋を避けた位置とすること。
  - \* 鉄筋を避けた削孔が困難な場合は、着工前に現地測量を行い開口位置及び大きさを決定し、工場製作の開口付き製品を使用すること。
  - \* 開口は伸縮目地(t=10)を避けた位置に設けること。

【参考図】

NO.0 ~ NO.1+14.90

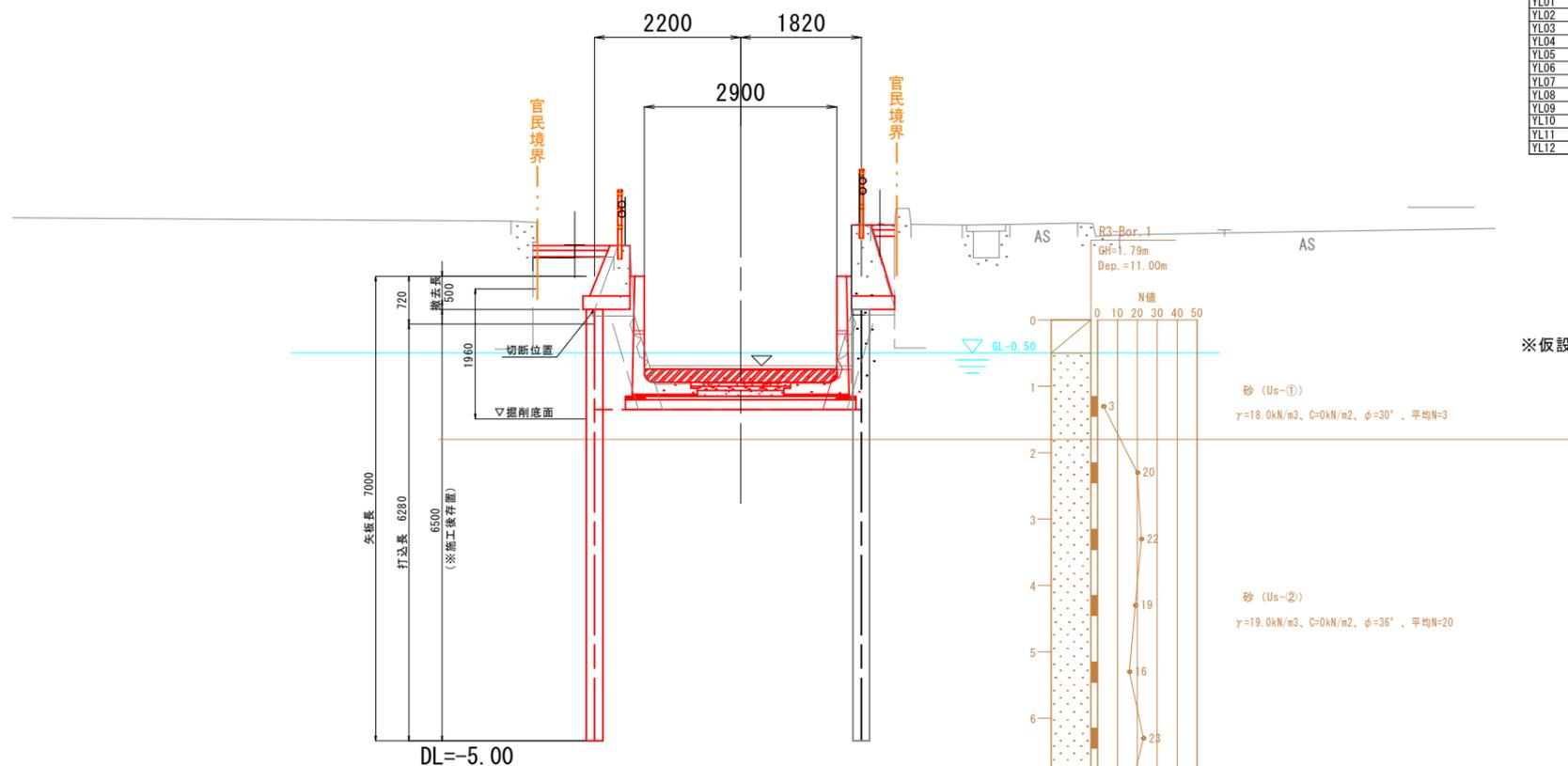
図面番号	第3枚内2号
図面名称	政右衛門川改良工事(その3) 大型フリーム平面割付図
縮尺	S=1:100
製図年月日	
写図年月日	
米子市都市整備部都市整備課	

(参考) 仮設鋼矢板配置平面図 S=1:500



仮設標準横断面図 S=1:100

NO. 0+2.20付近



座標一覧			座標一覧		
点名	X	Y	点名	X	Y
YL01	-57384.473	-94993.417	YR01	-57388.903	-94992.203
YL02	-57391.852	-95000.923	YR02	-57392.520	-94996.066
YL03	-57400.839	-95008.522	YR03	-57406.138	-95006.993
YL04	-57404.266	-95010.743	YR04	-57414.193	-95013.144
YL05	-57454.714	-95051.772	YR05	-57457.490	-95048.358
YL06	-57495.756	-95085.151	YR06	-57506.101	-95087.893
YL07	-57498.591	-95087.972	YR07	-57509.818	-95091.908
YL08	-57503.073	-95091.617	YR08	-57511.909	-95096.963
YL09	-57506.028	-95094.335	YR09	-57515.431	-95110.690
YL10	-57507.647	-95098.057			
YL11	-57511.618	-95113.536			
YL12	-57510.456	-95113.829			

※仮設鋼矢板は施工後に上部を切断後、存置する計画としている。

【参考図】

図面番号	第3枚内3号
図面名称	政右衛門川改良工事(その3) 仮設鋼矢板配置平面図・仮設標準横断面図
縮尺	図示
製図年月日	
写図年月日	
米子市都市整備部都市整備課	